東西ベストセレクション

ETERNA TRADING

NO.1434

【2026 年 11 月 4 週】

今号掲載商品の御注文受け付け開始日時：

11/26（木）12：00 ～

【 掲載レコードは盤面洗浄＆ジャケットの補修済 】

※ 商品コードが「REG」および「BOX」で始まるレコードは未洗浄となります。

オンラインでご覧の場合、商品コードやジャケット写真をクリックする事で
ショッピングサイトの商品詳細ページに移動する事が出来ます。
プレス年や録音場所など、詳しいレコード情報の確認にご活用ください。

－ 今週号のトピックス －

今週はメイエル DF 録音の奇跡的なコンディションの LP が複数入荷。まさに、僥倖。
後の世に多大な影響を与えた歴史的録音…M. メイエル / スカルラッティ :Pf ソナタ集
華の都の典雅な音色に…M. エウィッツ指揮 / モーツァルト :Pf 協奏曲 20 番& 23 番
SXL 番号に残した柔らかな薫風…P. マーク指揮 / モーツァルト作品集
新時代を切り拓く記念碑的 LP…W. サヴァリッシュ指揮 / ワーグナー：さまよえるオランダ人
内容、音質、希少性。すべてがトップレベルの 7 インチ盤…D. エルリ /Vn 小品集

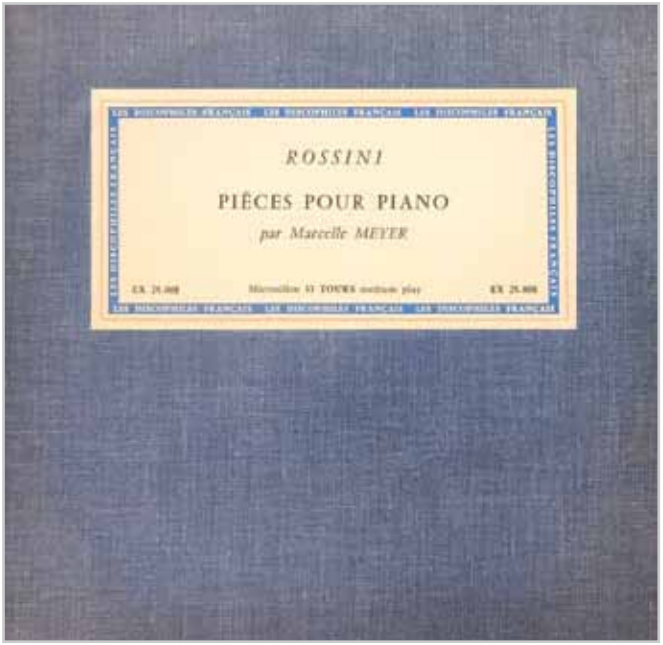
エテルナトレーディング有限会社

〒 101-0064 千代田区神田猿楽町 1-5-4　猿楽堂ビル 1 階

TEL 03-5577-4054 / FAX 03-5577-4078

営業時間 11：00 ～ 19：00　日曜定休

〈ウェブサイト〉eterna-trading.jp　〈メール〉info@eterna-trading.jp



マルセル・メイエル (Pf)
「ロッシーニ：老いの過ち（抜粋 5 曲）」
ピアノ史、そして音楽史に残る稀代の才媛は、
どれだけの未踏地に歩みを進めたのだろう。
大作曲家が自由な着想の元に産み出した小曲を、
芸術の域にまで高めた大傑作録音。
(1434-004)

盤質評価の見方

良 ← → 不良

10　9　8　7　6　5　4　3　2　1

※ 盤の評価はキズや凹凸の有無が対象となり、経年変化は対象外。
評価が 6 以下の場合、鑑賞に影響するキズ等があります。

ジャケット評価の見方

良 ← → 不良

S　A　B　C

例外：[未]＝未開封、[白]＝汎用の白ジャケット
[コピー]＝元ジャケットのコピー＆汎用白ジャケ

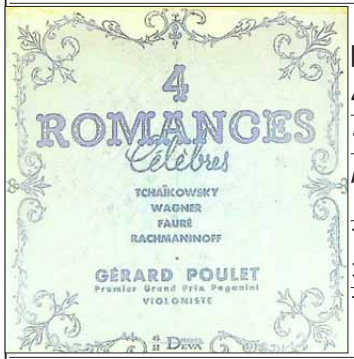
商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格（税込）	M/S	評価
1434-001	DISQUES DEVA	45 AZ	G.プーレ(vn)S.ラコアレ(pf) / ロマンス集/チャイコフスキー:ロマンスOp.51-5, ワーグナー:アルバムの綴り, フォーレ:ロマンスOp.28, ラフマニノフ:ロマンスOp.6-2	¥13,200	M	A7/6
1434-002	Ducretet Thomson	470C 036	D.エルリ(vn)M.ビュロー(pf) / Vn小品集/クライスラー:前奏とアレグロ, アルベニス:スペイン組曲～タンゴ, ファリャ:はかなき人生～スペイン舞曲1番	¥33,000	M	A7
1434-003	Les Discophiles Français	DF 15	M.メイエル(pf) / スカルラッティ:Pfソナタ集(SP音源/13曲)	¥55,000	M	A7
1434-004	Les Discophiles Français	EX 25008	M.メイエル(pf) / ロッシーニ:Pf曲集「老いの過ち」(抜粋5曲)/ おおげさな前奏曲, 後悔と希望, 愛しきサヴォア, 炒め物, やれやれ、グリンピース	¥77,000	M	A7
1434-005	Les Discophiles Français	525 119	R.ティッツェ(br)W.ボーレ(pf) / シューマン:リーダークライスOp.39(全12曲)	¥2,200	M	A7
1434-006p	Les Discophiles Français	EX 25001	K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:交響曲40番K.550	¥990	M	A7
1434-007	PHILIPS	6500 005	M.セルヴェラ(gamb)R.プヤーナ(cemb) / バッハ:3つのGambソナタBWV.1027～1029	¥5,500	S	A7
1434-008	RCA	540 037	I.パンボクジャン(pf) / バッハ:イタリア協奏曲BWV.971, コラール前奏曲BWV.639, 主よ、人の望みの喜びよ, ヘンデル:Cemb組曲7番HWV.432, シャコンヌHWV.435, メヌエットHWV.434-4, アレグロHWV.472	¥16,500	S	A7
1434-009	ERATO	LDE 3059	F.ヴェルナー指揮南西ドイツo./シュッツcho. I.ライヒェルト(s)H.クレープス(t)F.ケルヒ(bs)W.グライスル(tp) G.ヴァイグマン, K.ステーブ(vn)H.シュナイダー, M.リンダー(obダモーレ) / バッハ:教会カンタータ51番BWV.51＆104番BWV.104	¥4,400	M	A7
1434-010	PHILIPS	9500 588	B.ヴェルレ(cemb) / バッハ:フランス風序曲BWV.831, イタリア協奏曲BWV.971, 4つのデュエットBWV.802～805	¥4,950	S	A8/7
1434-011	OPUS	TW 825	M.サンドバーグ(pf) / バッハ:半音階的幻想曲BWV.903, 幻想曲とフーガBWV.904&906, トッカータBWV.910&911, BWV.914	¥5,500	M	A7
1434-012	SUPRAPHON	SUAST 50804	J.スーク(vn)K.アンチェル指揮チェコpo./ M.トゥルノフスキー指揮プラハ・ムジチ/チェコpo./Cho, M.ブラソヴァ(s) G.イングリッシュ(t)H.ポルスター(bs)J.ハーラ(cemb)M.スレチタ(org) / ベルク:Vn協奏曲「ある天使の思い出に」, バッハ:教会カンタータ60番BWV.60	¥4,400	S	A8/7
1434-013	DECCA	SXL 2196	P.マーク指揮ロンドンso. H.マグワイアー, N.マリナー(vn)S.ストレトフィールド(va)S.クヌセン(cb) / モーツァルト:ノットゥルノK.286, セレナータ・ノットゥルナK.239, ルーチョ・シッラ序曲, エジプトの王タモスK.345(抜粋4曲)	¥44,000	S	A8/7
1434-014	Les Discophiles Français	DF 37	M.メイエル(pf)M.エウィッツ指揮モーリス・エウィッツ室内o. / モーツァルト:Pf協奏曲集/Pf協奏曲20番K.466, Pf協奏曲23番K.488	¥88,000	M	A7
1434-014b	Les Discophiles Français	DF 37	M.メイエル(pf)M.エウィッツ指揮モーリス・エウィッツ室内o. / モーツァルト:Pf協奏曲集/Pf協奏曲20番K.466, Pf協奏曲23番K.488	¥38,500	M	B7/6
1434-015n	Hungaroton	SLPX 11590	D.コヴァーチュ(vn)G.ネーメト(va)E.バンダ(vc) / モーツァルト:弦楽三重奏のためのディヴェルティメントK.563	¥3,300	S	A8/7
1434-015nb	Hungaroton	SLPX 11590	D.コヴァーチュ(vn)G.ネーメト(va)E.バンダ(vc) / モーツァルト:弦楽三重奏のためのディヴェルティメントK.563	¥3,300	S	A8/7
1434-016	Les Discophiles Français	DF 64	M.エウィッツ指揮モーリス・エウィッツ室内o. / モーツァルト:交響曲40番K.550, 交響曲41番K.551「ジュピター」	¥13,200	M	A7

1434-017	Les Discophiles Français	DF 730039	J.P.ランパル(fl)D.ヴァーグナー(hp)P.ピエルロ(ob)P.オンニュ(fg)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:Fl・Hp協奏曲K.299, Ob協奏曲K.314, Fg協奏曲K.191	¥6,600	M	A7
1434-017b	Les Discophiles Français	DF 730039	J.P.ランパル(fl)D.ヴァーグナー(hp)P.ピエルロ(ob)P.オンニュ(fg)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / モーツァルト:Fl・Hp協奏曲K.299, Ob協奏曲K.314, Fg協奏曲K.191	¥4,950	M	A7
1434-018	VOX	PL 8710	I.ヘブラー(pf)H.ホルライザー指揮ウィーン・プロ・ムジカso.(実際はウィーンso.) / モーツァルト:Pf協奏曲12番K.414, Pf協奏曲27番K.595	¥6,600	M	A7
1434-019	PHILIPS	A 00141 L	P.v.ケンペン指揮コンセルトヘボウo. / チャイコフスキー:交響曲5番Op.64	¥6,600	M	A7
1434-020	PHILIPS	N 00144 L	W.オッテルロー指揮ハーグ・レジデンティo. / フランク:交響曲 ニ短調	¥6,600	M	A7
1434-021	PHILIPS	A 01150 L	B.ワルター指揮ニューヨークpo. / マーラー:交響曲1番「巨人」	¥4,950	M	A7
1434-022	PHILIPS	C 28	B.ワルター指揮コロンビアso. / ワーグナー:「マイスタージンガー」序曲,「さまよえるオランダ人」序曲, 「パルジファル」～第1幕への前奏曲&聖金曜日の奇跡	¥4,950	M	A7
1434-023	PHILIPS	SABL 132	B.ワルター指揮コロンビアso. / ベートーヴェン:交響曲3番Op.55「英雄」	¥16,500	S	A7
1434-024	PHILIPS	835 035 LY	W.サヴァリッシュ指揮ウィーンso. / シューベルト:交響曲8番「未完成」D.759, メンデルスゾーン:交響曲4番Op.90「イタリア」	¥4,400	S	A6
1434-025	PHILIPS	835 499 AY	D.ミヨー指揮コンセール・ラムルーEns., S.ゴールドベルク(vn)E.ウォルフィッシュ(va)G.ジョワ/J.ボノー(pf)M.スザン(tb) / ミヨー:四季(四つの小協奏曲)	¥9,900	S	A7
1434-026	PHILIPS	6500 247	E.ヨッフム指揮コンセルトヘボウo. / ベートーヴェン:交響曲6番Op.68「田園」	¥4,400	S	A8/7
1434-027	PHILIPS	6500 218	A.ドラティ指揮コンセルトヘボウo. / ドヴォルザーク:交響曲9番Op.95「新世界」	¥3,300	S(GU)	A8/7
1434-028	PHILIPS	5802 783	I.マルケヴィチ指揮スペイン放送so., I.リヴァデネイラ(ms) / スペインの印象/フ ァリャ:恋は魔術師, シャブリエ:スペイン狂詩曲, ラヴェル:ボレロ	¥2,750	S(GU)	A8/7
1434-029	PHILIPS	835 258 LY	P.モントゥー指揮ロンドンso. / ラヴェル:ボレロ, バレエ音楽「マ・メール・ロワ」(全曲), ラ・ヴァルス	¥5,500	S(GU)	A8/7
1434-030	PHILIPS	835 501 AY	B.ワルター指揮コロンビアso. / ベートーヴェン:交響曲6番Op.68「田園」	¥11,000	S	A7/6
1434-031	PHILIPS	641 101 AXL	J.ドワイヤン(pf)J.フルネ指揮コンセール・ラムルーo. / ラヴェル:Pf協奏曲 ト長調, 左手のための協奏曲	¥3,300	M	A7
1434-032	PHILIPS	835 478 LY	A.デュアメル指揮o. R.ブルダン(ピッコロ)A.シャラン(hp)A.マンブラード(gt)J.d.トゥルヌミール(cemb) / ヴィヴァルディ:Vn協奏曲RV 582, Gt協奏曲RV 587, ピッコロ&Hp協奏曲RV.639, Hp&2Fl協奏曲RV.552	¥4,950	S	A8/7
1434-032b	PHILIPS	835 478 LY	A.デュアメル指揮o. R.ブルダン(ピッコロ)A.シャラン(hp)A.マンブラード(gt)J.d.トゥルヌミール(cemb) / ヴィヴァルディ:Vn協奏曲RV 582, Gt協奏曲RV 587, ピッコロ&Hp協奏曲RV.639, Hp&2Fl協奏曲RV.552	¥4,950	S	A8/7
1434-033	PHILIPS	835 489 LY	W.ホリー(tp/clarino)J.フェルバー指揮ヴュルテンベルク室内o. 他 / バロックTp協奏曲集/シュテルツェル, L.モーツァルト, テレマン	¥4,950	S	A7
1434-033b	PHILIPS	835 489 LY	W.ホリー(tp/clarino)J.フェルバー指揮ヴュルテンベルク室内o. 他 / バロックTp協奏曲集/シュテルツェル, L.モーツァルト, テレマン	¥4,950	S	A8/7

1434-034	PHILIPS	835 177 LY	G.シフラ(pf)M.ロザンタール指揮フランス国立放送o. / ショパン:Pf協奏曲1番Op.11	¥8,800	S	S7
1434-035	PHILIPS	837 919 LY	I.ギトリス(vn)E.v.ルモーテル指揮モンテカルロ国立歌劇場o. / サン・サーンス:Vn協奏曲2番Op.58, 4番Op.62(未完), 奇想曲Op.52-6(イザイ編)	¥4,950	S(GU)	A8/7
1434-036	PHILIPS	835 743 LY	I.ギトリス(vn)S.ヴィスロツキ指揮ワルシャワ国立po. / パガニーニ:Vn協奏曲1番Op.6, 2番Op.7	¥3,300	S(GU)	B7
1434-037	PHILIPS	835 357 LY	H.シェリング(vn)G.ロジェストヴェンスキー指揮ロンドンso. / シベリウス:Vn協奏曲Op.47, プロコフィエフ:Vn協奏曲2番Op.63	¥3,300	S	A8/7
1434-038	PHILIPS	802 719 LY	A.グリュミオー(vn)A.ガリエラ指揮ニュー・フィルハーモニアo. / ベートーヴェン:Vn協奏曲Op.61	¥1,650	S(GU)	A7/6
1434-039	PHILIPS	802 785 LY	A.グリュミオー(vn)I.マルケヴィチ, E.ブール(指揮)コンセルトヘボウo. / ベルク:Vn協奏曲「ある天使の思い出に」, ストラヴィンスキー:Vn協奏曲ニ長調	¥3,300	S	A8/7
1434-040	PHILIPS	6500 690	A.グリュミオー(vn)H.オットー(cemb)V.ネグリ指揮ドレスデンsk.メンバー / ヴィヴァルディ:Vn協奏曲集(4曲)/RV.277, RV.358, RV.317, RV.271	¥2,750	S	A8/7
1434-041	PHILIPS	835 358 AY	M.ジャンドロン(vc)R.レッパード指揮ロンドンso. / ハイドン:Vc協奏曲1番Hob. VIIb:1, ボッケリーニ:Vc協奏曲7番G.480	¥3,850	S	A7
1434-042	PHILIPS	6500 459	C.ワレフスカ(vc)E.インバル指揮モンテカルロ国立歌劇場o. / サン・サーンス:Vc協奏曲1番, 2番, 組曲Op.16, アレグロ・アパッショナートOp.43	¥1,980	S	A7/6
1434-043	PHILIPS	6500 224	C.ワレフスカ(vc)A.ギブソン指揮ロンドンpo. / ドヴォルザーク:Vc協奏曲Op.104, チャイコフスキー:ロココ変奏曲Op.33	¥3,300	S	A8/7
1434-044	PHILIPS	C 33	Z.フランチェスカッティ(vn)P.フルニエ(vc)B.ワルター指揮コロンビアso. / ブラームス:Vn・Vcのための二重協奏曲Op.102, ハイドン変奏曲Op.56a	¥3,850	M	A7
1434-045	PHILIPS	835 245-8 AY	D.オイストラフ(vn)L.オボーリン(pf) / ベートーヴェン:Vnソナタ全集/ 1番～3番Op.12, 4番Op.23, 5番Op.24「春」, 6～8番Op.30, 9番Op.47「クロイツェル」, 10番Op.96	¥9,900	S	B7/6
1434-046	PHILIPS	802 815 LY	イタリアQt. / ブラームス:弦楽四重奏曲1番Op.51-1, シューマン:弦楽四重奏曲1番Op.41-1	¥5,500	S(GU)	A8/7
1434-047	PHILIPS	5835 370	イタリアQt. / ハイドン:弦楽四重奏曲53番「ひばり」, 17番「セレナーデ」, 61番「5度」	¥3,850	S	A8/7
1434-048	PHILIPS	A 01172 L	ブダペストQt. / シューベルト:弦楽四重奏曲15番D.887	¥4,400	M	B7
1434-049	PHILIPS	5802 757	I.ヘブラー(pf)A.グリュミオー(vn)G.ヤンツェル(va)E.ツァコ(vc)J.カゾラン(cb) / シューベルト:五重奏曲Op.114「鱒」D.667	¥3,300	S	A8/7
1434-050	PHILIPS	839 729 LY	ノヴァークQt. / バルトーク:弦楽四重奏曲全集vol.2/弦楽四重奏曲3番 Sz.85 , 弦楽四重奏曲4番 Sz.91	¥6,600	S	A8/7
1434-051	PHILIPS	SAL 3627	ボザール・トリオ/M.プレスラー(pf)D.ギレ(vn)B.グリーンハウス(vc) / ブラームス:Pfトリオ1番Op.8, Pfトリオ2番Op.87	¥5,500	S	A8/7
1434-052	PHILIPS	835 019 AY	P.カザルス(vc)M.ホルショフスキ(pf)S.ヴェーグ(vn) / ベートーヴェン:Pfトリオ3番Op.1-3, Vcソナタ Op.17	¥22,000	S	A8/7
1434-053	PHILIPS	835 020 AY	P.カザルス(vc)M.ホルショフスキ(pf)S.ヴェーグ(vn) / ベートーヴェン:ボンの生家ライブVol.2/Pf三重奏曲7番Op.97「大公」	¥22,000	S	A8/7

1434-054	PHILIPS	9500 055	A.グリュミオー(vn)C.アラウ(pf) / ベートーヴェン:2回目Vnソナタ集Vol.1/ ベートーヴェン:Vnソナタ5番Op.24「春」, Vnソナタ1番Op.12-1	¥3,850	S(GU)	B8/7
1434-055	PHILIPS	A 01308 L	R.カサドシュ(pf) / ベートーヴェン:Pfソナタ14番Op.27「月光」, Pfソナタ26番Op.81「告別」, Pfソナタ23番Op.57「熱情」, Pfソナタ24番Op.78「テレーゼ」	¥4,400	M	A7
1434-055pb	PHILIPS	A 01308 L	R.カサドシュ(pf) / ベートーヴェン:Pfソナタ14番Op.27-2「月光」, Pfソナタ26番Op.81a「告別」, Pfソナタ23番Op.57「熱情」, Pfソナタ24番Op.78「テレーゼ」	¥1,320	M	A7/6
1434-056	PHILIPS	A 01272 L	R.カサドシュ(pf) / ショパン:Pfソナタ2番Op.35「葬送」, バラード1～4番(全曲)	¥5,500	M	A7
1434-056pb	PHILIPS	A 01272 L	R.カサドシュ(pf) / ショパン:Pfソナタ2番Op.35「葬送」, バラード1～4番(全曲)	¥5,500	M	A7
1434-057	PHILIPS	9500 665	B.ダヴィドヴィチ(pf) / ベートーヴェン:Pfソナタ18番Op.31-3, Pfソナタ14番Op.27-2「月光」, バガテル第25番WoO 59「エリーゼのために」	¥6,600	S	A8/7
1434-057b	PHILIPS	9500 665	B.ダヴィドヴィチ(pf) / ベートーヴェン:Pfソナタ18番Op.31-3, Pfソナタ14番Op.27-2「月光」, バガテル第25番WoO 59「エリーゼのために」	¥6,600	S	A8
1434-058	PHILIPS	6504 119	B.ヴェルレ(cemb) / スカルラッティ:ソナタ集Vol.1(15曲)	¥4,950	S	A8/7
1434-058b	PHILIPS	6581 015	B.ヴェルレ(cemb) / スカルラッティ:ソナタ集Vol.1(15曲)	¥6,600	S	A8/7
1434-059	PHILIPS	6504 139	B.ヴェルレ(cemb) / スカルラッティ:ソナタ集Vol.2(15曲)	¥8,800	S	A8/7
1434-060p	FONTANA	698 510 FL～	W.ハース(pf) / ドビュッシー:Pfソロ作品全集vol.1～5/ 映像, 子供の領分, 練習曲, 2つのアラベスク, 前奏曲, ベルガマスク組曲 他	¥22,000	M	A7/5
1434-061	FONTANA	698 512 CL	W.ハース(pf) / ドビュッシー:Pfソロ作品全集vol.2/練習曲 第1巻(全6曲), 練習曲 第2巻(全6曲) , 2つのアラベスク	¥7,700	M	A7
1434-062	PHILIPS	835 104-6 AY	W.サヴァリッシュ指揮バイロイト祝祭o./cho. A.シリア(s)R.フィッシャー(ms) G.パスクダ, F.ウール(t)J.グラインドル(bs)F.クラス(bs) / ワーグナー:歌劇「さまよえるオランダ人」(全曲)	¥33,000	S	A8/7
1434-063	PHILIPS	SAL 3484	C.アラウ(pf) / ベートーヴェン:Pfソナタ29番「ハンマークラヴィーア」Op.106	¥16,500	S	A7
1434-064	PHILIPS	6700 051	ボザール・トリオ / シューマン:Pf三重奏曲全集/1番Op.63, 2番Op.80, 3番Op.110, クララ・シューマン:Pf三重奏曲	¥7,700	S	A8/7

1434-001	13200 円（税込）



フランス
DISQUES DEVA
45 AZ
モノラル
A: 剥がれ(ラッピング処理済)
7/6: センター・オプション
7 インチ
(45 回転)

チャイコフスキー：ロマンス Op.51-5
ワーグナー：アルバムの綴り
フォーレ：ロマンス Op.28
ラフマニノフ：ロマンス Op.6-2

G. プーレ (vn)
S. ラコアレ (pf)

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－紺／銀ツヤ・ドーナツ，外周 1.5cm にカマボコ，9 時

ジャケット：【フランスでのオリジナル】－両面紙ペラ，ⓅⒸなし，ジャケット裏年号：なし（最古）

トピックス：【入荷 2 度目の超希少タイトル！大珍品！】-1958 年またはそれ以前のパリでのモノラル録音，録音詳細不明，1958 年頃 Disques Deva にてコピーライト登録・同年 DEVA:45 AZ（当装丁）にて初リリース，これはフランスでの初年度リリース分オリジナルで 7″のみの発売，入荷 2 度目の

キズ情報：A 面 7 時に微かに～極小 40 回出るスレ→ 6,B 面 5 時に極小 7 回程度出る点→ 7

商品説明：初入荷の希少な 7 インチ盤。ヴァイオリン奏者ジェラール・プーレがサビーヌ・ラコアレの伴奏で 4 つの小品を演奏。タイトルは「4 つのロマンス」となっている。ワーグナーの作品は Pf 独奏曲を A. ヴィルヘルミが Vn 用に編曲した際に「ロマンス」と副題を付けた事からワーグナーの「ロマンス」として認知されている。ジェラール・プーレは偉大なヴァイオリニストだったガストン・プーレの息子として 1938 年にフランスに生まれた。11 歳でパリ音楽院入学し 18 歳でパガニーニ・コンクールで優勝という天才的ソリスト。1970 年代フランスで最も活躍したヴァイオリン奏者の一人だろう。美音とデリカシーの塊のような穏やかな表情が特徴で、密度が高く滑らかな音色を持つ稀な存在である。ただしパンチに欠ける節があり、分かる人にしか分からない傾向が強い。録音時はまだ 20 歳であったが、既に成熟した奏者のような落ち着いた演奏で驚かされる。ピアノのラコアレもパリ音楽院首席の傑物。

1434-002	33000 円（税込）



フランス
Ducretet Thomson
470C 036
モノラル
A
7
7 インチ
(45 回転)

Vn 小品集 /
クライスラー：前奏とアレグロ
アルベニス：スペイン組曲～タンゴ
ファリャ：はかなき人生～スペイン舞曲 1 番

D. エルリ (vn)
M. ビュロー (pf)

レーベルタイプ：【フランスでの 7″のオリジナル】－赤／銀ドーナツ，オリジナル・センターホール

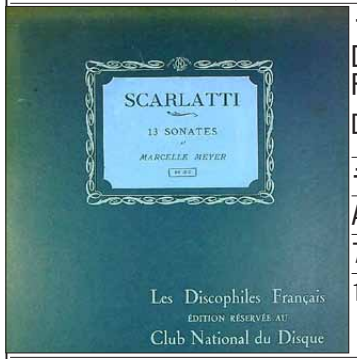
ジャケット：【フランスでの 7″のオリジナル】－折返両面紙ペラ，ⓅⒸなし，ジャケット裏年号：な

トピックス：1955 年 10 月パリでのモノラル録音，録音詳細不明，1956 年頃 Compagnie Française Thomson-Houston によりコピーライト登録・同年 Ducretet Thomson:1956 年に 7″盤の 3 曲入りと 4 曲入りが 470C 036（当盤 3 曲入り）/470 C 037(4 曲入り・未入荷の希少盤）で先行発売され

キズ情報：B 面 11 時の端に小さな部分ビニール焼けあり曲が始まって極小レベルで 9 回出るが影響小さく 7 の範囲とした

商品説明：ドゥヴィ・エルリ (1928-2012) といえば、近年最も注目されたソリストの一人だろう。パリ音楽院でブーシュリに師事し首席で卒業後、1955 年にロン＝ティボー国際コンクールで第 1 位を受賞。1982 年からはパリ音楽院で教授も務めた。彼のデュクレテ録音は、Vn レコードの中で紛れもなくトップレベルと言える。この小品集は 1955 年にパリで 7 曲がまとまって録音され、1956 年に 3 曲 /4 曲入りの 7″盤× 2 枚が発売された。10″盤は再版である。エルリの演奏は決して甘口ではない。しかしシンプルながら丁寧に細部まで容赦なく弾き込んでいく彼の音楽は聴く者を掴んで離さない。辛口の良さをしみじみと体感できるヴァイオリンである。安価ではないが充分に買いと思われる内容である。デュクレテでの D. エルリ (vn) × M. ビュロー (pf) の 7″盤は全部で 3 種存在するが、全てが激レア盤であり、高価となるのは仕方がない。

1434-003	55000 円（税込）



フランス Les Discophiles Français
DF 15
モノラル
A
7: 奇跡的盤質
10 インチ

スカルラッティ：
Pf ソナタ集 (SP 音源 /13 曲）

M. メイエル (pf)

レーベルタイプ：【フランスでの SP 音源の LP オリジナル】－赤輪青地図内溝，12 時に Made in

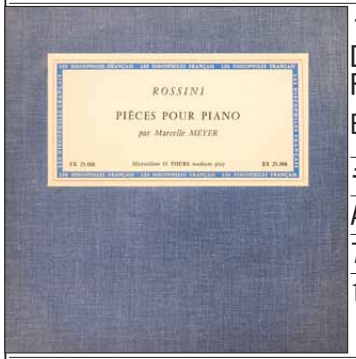
ジャケット：【フランスでの SP 音源の LP サード・パーティ・オリジナル】－厚紙，ⓅⒸなし，ジャ

トピックス：1946 年 11 月 12 日パリでの SP 録音（アセテート原盤らしい），録音詳細不明，フランスでは 1947 年 頃 SP が Les Discophiles Français:Album 15・4 disques (68-71) にて初リリース，1954 年頃復刻 LP が Les Discophiles Français:DF 15（当レーベル・Disque 15・青クロ

キズ情報：

商品説明：近年、人気の高まりにつれスタジオ録音全集の CD も発売されているマルセル・メイエル。フランスの近代音楽の歴史を語る上で欠かせない存在である。メイエルのスカルラッティは SP 期の 10″盤 (DF 15/ 当アイテム）と LP 期の DF 139-40 の 2 種となる。『スカルラッティのソナタ』はイタリアン・バロック期当時の鍵盤奏法と音楽理論の常識をパラダイム・シフトさせた非常に実験的な作品集であり、特に後期の作品はフランス近代和声に殆ど近い概念まで踏み込んだ途轍もない傑作。しかも当然ながらチェンバロに書かれている為、立ち向かうピアニストの解釈、表現の自由が非常に多く残されている作品でもある。音楽の革命期の中心地にいた時代の寵児メイエルが、この作品と結び付いたのは時代的な必然だったのではないだろうか。メイエルのスカルラッティは後続のピアニストが頭を抱えてしまう程の圧倒的な名録音であり、「決定盤」とはこの録音の為にある言葉だろう。

1434-004	77000 円（税込）



フランス Les Discophiles Français
EX 25008
モノラル
A
7: 奇跡的盤質
10 インチ

ロッシーニ：老いの過ち（抜粋 5 曲）/
おおげさな前奏曲， 後悔と希望
愛しきサヴォア， 炒め物
やれやれ、グリンピース

M. メイエル (pf)

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤輪青地図浅中溝，12 時に Made in France, フラッ

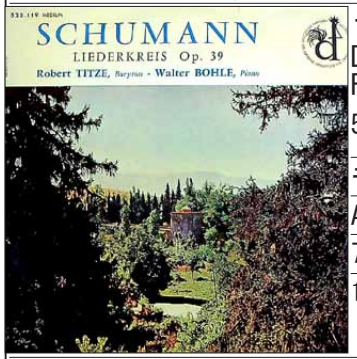
ジャケット：【フランスでのオリジナル】-3 方テープ留・共通デザイン両面紙ペラ，ⓅⒸなし，ジャ

トピックス：【入荷 2 度目の希少タイトル！】-1956-7 年頃のパリでのモノラル録音，録音技師：André Charlin, プロデューサー：Antoine Duhamel,1957 年頃 Les Discophiles Français によりコピーライト登録・同年 Les Discophiles Français:EX 25008（当装丁・盤は 25008）にて初

キズ情報：B 面 8 時に小さく 5 回サー音が出るシミあり→ 7

商品説明：メイエルのコンプリートを目指す方には、絶対に必要になる一枚。この EX ナンバーがオリジナル。ロッシーニには「老いの過ち」という全 14 巻からなる大作の小品集があり、その中からピアノ作品 5 曲を取り上げて演奏している。日本人には馴染みの薄い作品だが、近年ではチッコリーニの演奏等で、その存在が知られるようになった。ピアノの一音一音の粒立ちが、常人とは思えない程くっきりしていて、艶やか。一音で人を魅了する真の巨匠だ。この録音に DF 番号は存在せず共通デザイン・ジャケットに入る EX 25008 が初出番号になる。近年注目を集めるロッシーニの晩年作品である「老いの過ち」だが、メイエルは 1950 年代に既にその真価に気づいて録音を残していた。メイエルの録音の中では目立たない位置であるが、大作曲家の高度な余技に敬意を込めた選曲・録音はさすが一流の音楽家の視点であったといえる。メイエルの LP の中でも特に希少盤！

1434-005 | 2200 円（税込）



フランス Les Discophiles Français
525 119
モノラル
A
7
10 インチ

シューマン：
リーダークライス Op.39（全 12 曲）

R. ティッツェ (br)
W. ボーレ (pf)

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－橙輪地図浅内溝,12 時に Made in France, フラット

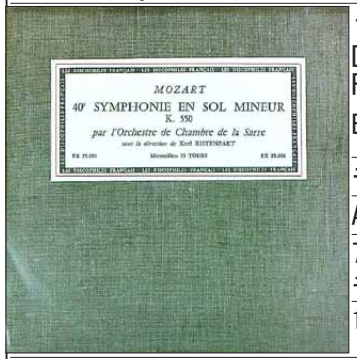
ジャケット：【フランスでのオリジナル】－折返表半ツヤペラ,2 時に DF の中期ロゴ印刷，Ⓟ©なし，

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】-1958 年頃パリでのモノラル録音，録音詳細不明,1959 年 頃 Les Discophiles Français - Henri Screpel によりコピーライト登録・同年 Les Discophiles Français:525 119（当装丁）にて初リリース，これは初年度リリース分のオリジナル，

キズ情報：

商品説明：ロベルト・ティッツェ (1905-1971) は、ドイツ生まれのバス、バリトン歌手。ベルリンでフレッド・フースラーの門下生。専らコンサート歌手とオラトリオ歌手として活動した。彼のステージへの出演は時折の稀な出演に限られていた。しかし、コンサートホールでより広範なレパートリーを習得し、歌の教育者として人気があった。ベルリンで長く働き、その後リューベックに移動した。オペラ録音は多くなく、逆にバッハのカンタータ (DF 180)、ブラームス：ドイツ・レクイエム（クーロー指揮）等に参加。同じ DF にブラームス、シューベルトの歌曲集があった。EMI 系でヘンデルのオラトリオにも録音を残している。ドイツ人なのでドイツ語によるリートは得意とするジャンルである。 主 に Les Discophiles Français に録音を残した。モラーヌを彷彿とさせる非常に甘い声で、これなら DF 社に録音があるのも納得がいく。フランスのレーベルに録音出来ること自体、声質の良さは保障されている。実際

1434-006p | 990 円（税込）



フランス Les Discophiles Français
EX 25001
モノラル
A
7:
キズ情報参照
10 インチ

モーツァルト：
交響曲 40 番 K.550

K. リステンパルト指揮ザール室内 o.

レーベルタイプ：【フランスでの再版 /10″の最初】- 赤輪青地図太中溝，フラット重量,1957 年頃の

ジャケット：【フランスでの再版 /10″の最初】- 緑系共通デザイン両面紙ペラ，Ⓟ©なし，ジャケ

トピックス：1955-6 年頃のパリでのモノラル録音と思われる，録音詳細不明,1956-7 年頃 Les Discophiles Français - Henri Screpel によりコピーライト登録・同年 Les Discophiles Français:DF 137-8（赤輪青地図内溝レーベル・フラット盤・布張見開 W ジャケット入り）にて初

キズ情報：ごく軽度のオワン・トレース問題なし

商品説明：K. リステンパルト指揮ザール室内 o. は 1950 年代中期にモーツァルトの後期交響曲を 4 曲纏めて録音し、DF 137-8 という W ジャケット入り 2 枚組で発売された。交響曲 38 番 /39 番 /40 番 /41 番の 4 曲で、それが一つあれば初回録音の後期 4 曲が揃うことになる。但しこの W ジャケットは希少であり、あっても盤質の良い盤が少ないのが難点である。Discophiles Français は御存知の通り廉価盤シリーズも出していて、その多くが 1 曲入りの 10 インチで安価で発売されていた。当時の家庭における再生装置は 10 インチまでしか使えない一体型の安価な器材が主流だったからである。そのような状況に対応すべく、1960 年代初め頃まで廉価盤シリーズは常に平行して発売されていた。多くが頭に EX が付く盤で共通デザインジャケット入りとなった安価な装丁だが、中身は正規盤と同じフラット重量盤が入っていた。中古市場にはこれら EX シリーズが正規盤より多く出回っている。1 枚 1 曲というのがミソで意外

1434-007 | 5500 円（税込）



フランス PHILIPS
6500 005
ステレオ
A
7

バッハ：
3 つの Gamb ソナタ BWV.1027 ～ 1029

M. セルヴェラ (gamb)
R. プヤーナ (cemb)

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤 / 白 4 本線土手，枠内 3 時に白色で Made in

ジャケット：【フランスでのオリジナル】－三方開両面厚紙コート背黒布貼， Collection Trésors

トピックス：1970 年又はそれ以前のフランス・イルドフランスにあるイブリーヌ県のコミューンサン＝ランベール (Saint-Lambert-des-Bois, Yvelines, France) のエグリーズ ロマーヌ (Église Romane) にてステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1970 年 :N.V. Philips Phonografische

キズ情報：

商品説明：1970 年頃の録音として長い間注目されずに来たこの録音も、既に 30 数年が経ち、ガンバで弾かれたこの曲の一つの代表作として陽の目を見る時期に来た。特に仏オリジナルで改めて聴いてみると録音の良さと相まって、2 人ともラテン系の為か、バッハの節度を保ちつつも開放的な、外に向かう陽性の演奏として認知される。バッハは清濁あらゆるものを受け入れるが、このようなイタリア的バッハもまた一つのバッハ像だ。楽器の鳴りは素晴らしい。マルセル・セルヴェラ (1928-2019) はキューバ南東部のサンチアゴ・デ・クーバの生まれ。 カリブ海に面したマエストラ湾岸にある港湾都市かつ工業都市である。セルヴェラはバルセロナで叔父のリュイス・ミレーとファルガ、ジョアン・マシアとプラッツに師事し、イタリアでガスパル・カサドに、パリでポール・トルトゥリエに師事した。パウル・ザッハー率いるチューリッヒ音楽院とウィンタートゥール音楽院のメンバーとなり、ローザンヌ管弦楽団の首席

1434-008 | 16500 円（税込）



フランス RCA
540 037
ステレオ
A
7:
レーベル中央に補色

バッハ：
イタリア協奏曲 BWV.971,
主よ、人の望みの喜びよ
ヘンデル :Cemb 組曲 7 番 HWV.432 他

I. パンボクジャン (pf)

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・オリジナル】－青 / 銀 RCA Victor,12 時方向に〇銀塗潰

ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】- 折返表コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号 :2-

トピックス：【入荷の少ないステレオは希少プレス！】-1966 年またはそれ以前のモノラル / ステレオ録音，録音詳細不明,1966 年頃 Société RCA S.A によりコピーライト登録・同年フランス RCA からモノラル :530 037（青 / 銀 RCA Victor レーベル・折返表コートペラ・ジャケット入り）にて初リリー

キズ情報：B 面 3 時と 10 時に極小で数回出るスレ→7

商品説明：知られざる名盤とはこの事！ 仏 RCA のみの発売か?バッハ 3 曲、ヘンデル 3 曲という珍しい一枚。語り尽くされた感のあるイタリア協奏曲一つとっても、何と温かみを感じる演奏だろう。 イレーヌ・パンボクジャンは、名前からするとグルジア系のロシア人と思われるが、フランス生まれらしい。1963 年頃から活動を開始したらしく、当盤が彼女のデビュー録音の可能性は高い。もし、この RCA 録音がデビュー録音としたら大変な才能の持ち主である。よく聴けば技巧の点で難を感じる部分はあるものの、表現者として素晴らしいものを持っている。特に表現の難しいコラールを聴けばよく理解されよう。不思議と心惹かれる音楽を紡ぎ出すことができる限られた感性の持ち主。ステレオが存在するか今まで確証がなかったが、現物が遂に入荷した！

1434-009	4400 円（税込）



フランス
ERATO
LDE 3059
モノラル
A
7

バッハ：
教会カンタータ 51 番 BWV.51
教会カンタータ 104 番 BWV.104

F. ヴェルナー指揮南西ドイツ o.
I. ライヒェルト (s) H. クレープス (t)
F. ケルヒ (bs)
G. ヴァイグマン,K. ステーブ (vn) 他

レーベルタイプ:【フランスでの第 2 版 /RIAA カーヴの最初】- 緑白枠竪琴段付,9 時に Made in

ジャケット:【フランスでのオリジナル・タイプ】- 折返表コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号：

トピックス:1957 年 3 月ドイツ・バーデン・ヴュルテンベルク州・ハイルブロン地区ヴァインスベルク (Weinsberg) 福音派教会でのモノラル録音，録音技師：アンドレ・シャルラン又はシャンゼリゼ録音センターの技師，プロデューサー：不明,1957 年 Editions Costallat によりコピーライト登録・

キズ情報:B 面 7 時に無音軽スレあり

商品説明:ERATO では F. ヴェルナーの最初の録音になる。F. ヴェルナーの一連のカンタータシリーズだが、番外の最初期録音が 2 枚あり、その内の 1 枚。モノラル録音。1957 年シャルル･クロ･ディスク大賞。再発があるので気をつけなければならない。ヴェルナーのカンタータなら失敗は無い、そう言えるほど、ヴェルナーには信頼が置ける。ポジティーフ Org が効果的に入り、この時代としては非常に見通しの良い演奏。バッハの重厚さもたっぷり。名盤の一つ！当番外編が 2 枚リリースされた後ヴォリュームナンバー付きのジャケットで 29 枚シリーズが録音、発売された。シリーズ全て集めても番外 2 枚は含まれないので注意。赤いジャケットの番外編 1:LDE 3058 に比べ、緑色ジャケットの当 LDE 3059 は数が少ない。

1434-010	4950 円（税込）



オランダ
PHILIPS
9500 588
ステレオ
A
8/7

バッハ：
フランス風序曲 BWV.831
イタリア協奏曲 BWV.971
4 つのデュエット BWV.802 ～ 805

B. ヴェルレ (cemb)

レーベルタイプ:【オランダでのオリジナル】- 赤 / 白 3 本線土手，枠内 3 時に Made in Holland,

ジャケット:【オランダでのオリジナル】- 両面コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号：なし（オラン

トピックス:【単売は 2 度目の入荷の珍品！】-1978 年 3 月オランダでのステレオ録音，録音詳細不明,1978 年 8 枚組の箱 6769 750「クラヴィア練習曲集 第 1 ～ 4 部」他に含まれる，同時発売の 1 枚物，オランダでは 1978 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登

キズ情報:

商品説明:急速に人気の上がったチェンバロのヴェルレだが、レオンハルトあたりと比較しても自然体を感じさせ、安心して身を委ねられる演奏である。チェンバロという楽器は、その楽器本体と録音とでかなり聴く側の印象が変わってしまう。それゆえ古い録音なら良いとも一概には言えず、演奏者の意図次第である。彼女は、演奏され尽くされたかのような曲に対しても新鮮味を感じさせ、曲の新たな魅力を引き出せる希有な演奏家だろう。ブランディーヌ・ヴェルレは 2018 年 12 月 30 日に亡くなった。特に日本では故長岡鉄男氏の著書「外盤 A 級セレクション」で紹介されたことで著名になったのがこの 1978 年録音盤。1942 年パリ生まれのブランディーヌ・ヴェルレは 1970 年代に PHILIPS へ録音する傍ら、仏アストレに F. クープランのクラヴサン全集を録音するなど、30 代からフランスを代表するクラヴサンン奏者として著名であった。ヴェルレは、当初ピアニストとしてパリ音楽院に入学するも、その後チェンバ

1434-011	5500 円（税込）



英国 OPUS
TW 825
モノラル
A
7

バッハ：
半音階的幻想曲 BWV.903
幻想曲とフーガ BWV.904 & 906
トッカータ BWV.910 & 911, BWV.914

M. サンドバーグ (pf)

レーベルタイプ:【英国でのオリジナル】- 黒 / 銀逆内溝,6 時に Made in Engand, グルーヴガー

ジャケット:【英国でのオリジナル】- 折返表コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号：なし（英国最

トピックス:【初入荷の希少タイトル！】-1965 年またはそれ以前の英国でのモノラル録音，録音詳細不明,1965 年頃 Opus Music Co. London(SAGA グループ）によりコピーライト登録・同年英 OPUS:TW 825（当装丁）にて初リリース，これは英国での初年度リリース分オリジナル，初入荷の希

キズ情報:

商品説明:女性ピアニスト、マーガレット・サンドバーグについての情報は全くなし。謎の英国系ピアニストである。英 OPUS レーベルに 4 点程の LP を残している。英 OPUS レーベル自体が超が付くマイナー・レーベルなのでさらに謎が深まるピアニストである。万能である AI もお手上げの状態なので、弊社の限界である。聴いたところ、系統は全く不明であるが、アカデミズムよりはコンサート系ピアニストのような印象を持った。先頭の「半音階的幻想曲とフーガ」では非常にゆっくりしたテンポで粘りのある演奏をしている。自身のスタイルを持ったピアニストであるようだ。一定のテンポではなく、遅い部分や、テンポを早め、快速で指をフル回転させる部分とを交ぜて曲を構成する古典的なスタイルを持っている。聴き応え十分な演技派であるらしい。幻想曲とフーガやトッカータでも同様の傾向で緩急を付けた演技派的な演奏スタイルである。じっくりと腰を据えて聴き込むには向いている演奏である。ただし一

1434-012	4400 円（税込）



旧チェコ・スロバキア
SUPRAPHON
SUAST 50804
ステレオ
A
8/7

ベルク：
Vn 協奏曲「ある天使の思い出に」
バッハ：
教会カンタータ 60 番 BWV.60

J. スーク (vn)K. アンチェル指揮チェコ po.,/
M. トゥルノフスキー指揮プラハ・ムジチ
M. ブラソヴァ (s) G. イングリッシュ (t)
H. ポルスター (bs) J. ハーラ (cemb) 他

レーベルタイプ:【旧チェコ・スロバキアでの輸出用ステレオ・オリジナル】- 赤 / 銀 SC,12 時に

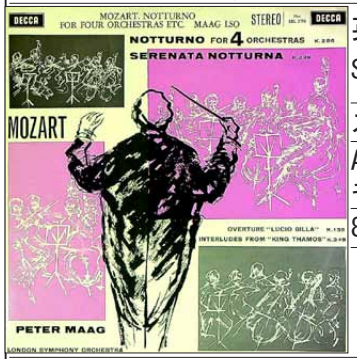
ジャケット:【旧チェコ・スロバキアでの輸出用ステレオ・オリジナル】- 表コ - トペラ，小型金ステ

トピックス:1967 年頃プラハ・芸術家の家（ルドルフィヌム）・ドヴォルザーク・ホール SUPRAPHON スタジオにてモノラル / ステレオ録音，録音技師 :Miloslav Kulhan, プロデューサー：Dr. Eduard Herzog,1967 年頃 Supraphon A.S. によりコピーライト登録・同年 SUPRAPHON:SUA 10804/

キズ情報:

商品説明:J. スーク (vn)K. アンチェル指揮チェコ po. によるベルク :Vn 協奏曲（A 面）と全く関連のないトゥルノフスキー指揮プラハ・ムジチ / チェコ po. cho と歌手 3 人によるバッハ：教会カンタータ 60 番（B 面）というカップリングの 1 枚。単に関連のある適当な相手曲がなかったので近接して録音があった 2 曲が機械的にカップリングされたとしか思えない 1 枚である。J. スーク (vn) に興味のある方には A 面のベルク :Vn 協奏曲は珍しいレパートリーである。K. アンチェル指揮チェコ po. というオケも見逃せない。バッハに興味のある方には B 面の教会カンタータ 60 番は対象となるだろう。こちらはトゥルノフスキー指揮プラハ・ムジチという珍しいチェコの室内団体による演奏。カンタータ 60 番を聴いてみたが、適度なリズム感で軽快なオケのもとに、まずアルトのソロが展開する、あまり演奏されないカンタータ、アルトのソロにテノールが絡むデュエットになり進行する。アルトは休まず、テノールと程良いデュエッ

1434-013 | 44000 円（税込）



英国 DECCA
SXL 2196
ステレオ
A:
キズ情報参照
8/7: 極美品

モーツァルト：
ノットゥルノ K.286
セレナータ・ノットゥルナ K.239
ルーチョ・シッラ序曲 他

P. マーク指揮ロンドン so.
H. マグワイアー，N. マリナー (vn)
S. ストレトフィールド (va) S. クヌセン (cb)

レーベルタイプ：【英国でのステレオ・オリジナル】－大デッカ溝 ED1,10 時に Original Recording by

ジャケット：【英国でのステレオ・オリジナル】－ラウンド折返表コートペラ・"aka scalloped"（ホ

トピックス：1959 年 12 月 9 － 11 日ロンドン・Walthamstow Assembly Hall, London・でのモノラル／ステレオ録音，録音技師：Kenneth Wilkinson, プロデューサー： Erik Smith,1960 年頃 The Decca Record Company Limited. London によりコピーライト登録・同年 DECCA:LXT

キズ情報：ジャケット右上角にシワ・裏面折返一部欠け（補修済み）

商品説明：以前より高価なことで有名な盤。いくつかあるマークの SX L2000 番台の中でも白眉！そよ風のように顔を撫でてゆく弦のトゥッティが、時間の経過の感覚を奪う。聴いた後には、清々しい曇りのない、満ち足りた気分がやって来るはず。本物の名盤であり、マスト・アイテム！残念ながらブルーバックは存在しない。ペーター・マーク (1919-2001) の録音は決して多くはないが、師であるアンセルメのスタイルを引き継いでおり、アンセルメが殆ど録音しなかったモーツァルトをまるでアンセルメの演奏であるかのように感じさせるものである。そこにモーツァルト弾きとしてのマーク独自の感性が加味されたことで、「ペーター・マークのモーツァルト」というブランドを作り上げた。音質も含め DECCA 録音は印象的であり、このマークにしか出来ないモーツァルト演奏は今となってはお宝である。SXL 2196 はマークの代表作！

1434-014 | 88000 円（税込）



フランス Les Discophiles Français
DF 37
モノラル
A: 美品
7: 美品

モーツァルト：Pf 協奏曲集／
Pf 協奏曲 20 番 K.466
Pf 協奏曲 23 番 K.488

M. メイエル (pf)
M. エウィッツ指揮
モーリス・エウィッツ室内 o.

レーベルタイプ【フランスでの第 2 版と思われる】－赤輪青地図太中溝，12 時に Made in France（ラ

ジャケット：【フランスでの第 2 版】－見開灰色クロス紙（橙文字・サークル），Ⓟ©なし，ジャケ裏

トピックス：【美品・希少！】-1953 年 1 月 7 日パリでのモノラル録音，録音技師：アンドレ・シャルラン本人，プロデューサー：不明，1956 年 Les Discophiles Français - Henri Screpel によりコピーライト登録・同年 Les Discophiles Français:DF 37(赤輪青地図内溝レーベル・フラッ

キズ情報：完全な無傷美品の入荷は初！内溝レーベルフラット盤 (1956 年プレス）が初出だがその盤質 7 は不可能！, 一生待っても出会えないだろう・

商品説明：1953 年録音。マルセル・メイエル (1897-1958)。ピアノ好きのアナログ・ファンの方には特別な女性ピアニスト。同じ DF のリリー・クラウスがモーツァルト弾きであるのに対し、メイエルはフレンチ・スタイルのピアノと言えるだろう。カペー Qt. の第 2Vn だったモーリス・エウィッツが自身のオケでサポート。二者のコラボによって、全てがフランス的な唯一無二の録音が完成した。メイエルは他に 7 インチでトルコ行進曲を入れたのみで、モーツァルトに対し、特別な思いはなかったと思われるが、仕上りは上品で、洗練の極み。少しクールな表現がエスプリとなり、一つの純粋なモーツァルト像を醸し出す。オリジナルは 12" の DF 37 で 20 番 /23 番の 2 曲入りカップリング。メイエルはラヴェル本人からピアノの手ほどきを受けた小柄な才女で、何を演奏しても上手く纏めるが、特にバロック作品を得意とした。モーツァルト弾きではなかったが、ソロにはフランス人的な優美さが漂う。

1434-015n | 3300 円（税込）



ハンガリー Hungaroton
SLPX 11590
ステレオ
A
8/7

モーツァルト：
弦楽ディヴェルティメント K.563

D. コヴァーチュ (vn)
G. ネーメト (va)
E. バンダ (vc)

レーベルタイプ：【ハンガリーでの第 2 版】－黄／茶内溝，6 時に Made in Hungary, グルーヴガー

ジャケット：【ハンガリーでの第 2 版】－両面コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号：なし

トピックス：1972 年ハンガリー・ブダペストでのステレオ録音，録音技師：Judit Lukacs, プロデューサー：Janos Matyas,1973 年 頃 Magyar Hanglemezgyarto Vallalat によりコピーライト登録・同年 Hungaroton:SLPX 11590（赤ステレオレーベル）にて初リリース→ 1976 年頃同一番号・黄／

キズ情報：

商品説明：K.563 はディヴェルティメントという形式をとるが、その内容は他のディヴェルティメントとは全く性格の異なる弦楽三重奏。何故かモーツァルトは、このジャンルを一曲しか作らなかった (K.562e の断片がある）。しかし、この 1 曲こそがこのジャンルの頂点に君臨する。過去より多くの名演に恵まれた名曲。これはステレオ期だが、モノラル期の演奏に近い奥ゆかしさと品格の高さを持つ名演。ぴたりと再生されれば、天国のひとときを約束してくれる。ステレオ期の名演 !! ここまで安価でクオリティの高い演奏は東欧だから実現している。西側大手レーベルで同じレベルなら 3 倍の価格でもおかしくない。6000 円以内（第 2 版ならその半額）で楽しめる最高ランクの K.563! 内容的には 1 万円を超える。西側の名盤に引けをとらない！

1434-016 | 13200 円（税込）



フランス Les Discophiles Français
DF 64
モノラル
A
7: 奇跡的盤質

モーツァルト：
交響曲 40 番 K.550
交響曲 41 番 K.551「ジュピター」

M. エウィッツ指揮
モーリス・エウィッツ室内 o.

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版程度】－赤輪青地図浅中溝，12 時に Made in France（ラ

ジャケット：【フランスでのオリジナル】－灰クロス紙シングル（橙文字サークルあり），Ⓟ©なし，

トピックス：1954 年パリでのモノラル録音，録音詳細不明，フランスでは 1954 年頃に Les Discophiles Français - Henri Screpel によりコピーライト登録・同年 Les Discophiles Français:DF 64（赤輪青地図内溝レーベル・フラット盤・灰クロス紙シングル（橙文字サークルあり）

キズ情報：

商品説明：フランスで最も早い時期に録音された 40/41 番だろう。モーリス・エウィッツは、カペー Qt. の第 2Vn だった人。後に指揮者となり、DF レーベルに多くの録音を残した。この LP 最初期に彼が残した録音は、当時としては画期的と言える程の現代感覚を持ったスタイルであり、今の耳にも新鮮に響く素晴らしい演奏だ。バランスが大変優れていて、テンポ感といい、アクセントといい、センスの良さはピカイチ。エウィッツを古臭い前時代的な指揮者と思っている方は、その誤ったイメージを修正していただきたい。DF レーベルにおける最初の指揮者であり、フランスにおける近代指揮法の先駆者である。リステンパルトはベルリンから移ってきたドイツ人だが、モーリス・エウィッツは純粋なフランス人。そういう点で二人の音楽性の違いを比較するのも面白いだろう。エウィッツはリステンパルトより 16 歳年長だが、今でも通用する近代指揮を確立した先駆者的な指揮者であったことがわかる筈だ。

1434-017	6600 円（税込）



フランス Les Discophiles Français
DF 730039
モノラル
A
7

モーツァルト：
Fl・Hp 協奏曲 K.299
Ob 協奏曲 K.314
Fg 協奏曲 K.191

J.P. ランパル (fl) D. ヴァーグナー (hp)
P. ピエルロ (ob)
P. オンニュ (fg)
K. リステンパルト指揮ザール室内 o.

レーベルタイプ：【フランスでの再版 / カップリング替 12″LP のオリジナル】- 赤輪青地図段付，グ

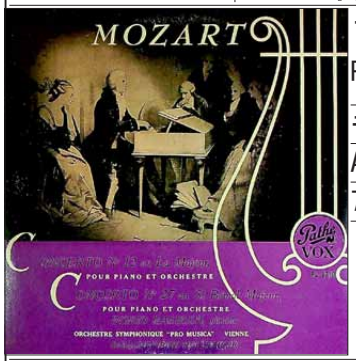
ジャケット：【フランスでの再版 / カップリング替 12″LP のオリジナル】- 黄色棒付厚手ボード（粗

トピックス：K.299:1954 年・K.314/K.191:1957 年頃のモノラル録音と思われる，K.299 は 1955 年頃 Les Discophiles Français:DF 134(+K.251) で初リリース，K.314/K.191 は 1957 年頃 Les Discophiles Français:EX 325 069(10″) にて初リリース，但し K.314 は 1 曲入り 10″ の EX 25056

キズ情報：

商品説明：再版になる K.299 は DF 134 がオリジナル、ディヴェルティメント K.251 とのカップリング。問題は Ob 協 K.314 と Fg 協 K.191 だが、DF3 桁ナンバーは存在せず未発売である。K.314/K.191 の 2 曲は 10″ の EX 325 069 で初リリースされたが、K.314 は 1 曲入り 10″ の EX 25056 が初出となる。DF6 桁に切り替わる時点で、これまで 10″ でしか出ていなかった K.314/K.191 の 2 曲の 12″ 化を行った。2 曲だけでは 12″ の片面が余ってしまうので、既発売の K.299 をカップリングして 12″ の 3 曲入りとしたのが当盤である。K.314 の 1 曲入り 10″ の EX 25056 は希少であり、また 10″ を嫌う方には当 12″ をお勧めする。1960 年代のパテプレスで音質は良く、使いやすい。3 曲ともリステンパルト指揮ザール室内 o. で統一の取れたカップリングである。モーツァルトの演奏として第一級の申し分のない演奏。3 曲ともリステンパルトは再録音していない。オリジナルではないがカップリング替 LP と考えていただければ価値

1434-018	6600 円（税込）



フランス VOX
PL 8710
モノラル
A
7

モーツァルト：
Pf 協奏曲 12 番 K.414
Pf 協奏曲 27 番 K.595

I. ヘブラー (pf)
H. ホルライザー指揮
ウィーン・プロ・ムジカ so.（ウィーン so.）

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】- 濃緑 / 銀段付，6 時に Made in France その下に Ultra

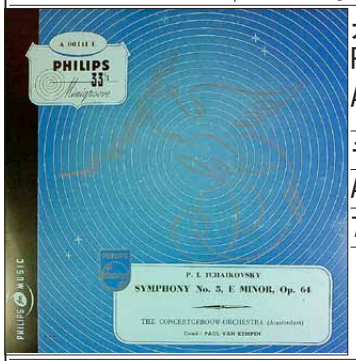
ジャケット：【フランスでのオリジナル・タイプ】- 折返表半ツヤペラ，4 時に○ Pathé-VOX・ロゴ，

トピックス：1954 年又はそれ以前のウィーンでのモノラル録音，録音詳細不明，米国では 1954 年米 VOX:PL 8710（黒 / 銀浅中溝レーベル・フラット盤・厚紙ジャケット入り）にて初リリース，フランスでは 1955 年頃 Pathé-VOX:PL 8710（濃緑 / 銀 Pathé-VOX 内溝レーベル・フラット盤・当デザ

キズ情報：B 面 8 時に微かに 13 回出る点あり→7（殆ど気にならないレベル）

商品説明：イングリット・ヘブラー (1929-2023) はオーストリア・ウィーン生まれの女性ピアニスト。10 歳までポーランドで過ごし、その間にピアノを学ぶ。第二次世界大戦の勃発によってザルツブルクに移住、同地のモーツァルテウム音楽院に入学する。音楽院ではハインツ・ショルツに師事した。1949 年にモーツァルテウム音楽院を卒業後、ウィーン音楽院に入学し、パウル・ヴァインガルテンに師事。その後ジュネーヴ音楽院ではニキタ・マガロフに、パリではマルグリット・ロンに師事して、これらの人々から多様な音楽性を吸収するなど研鑽を積む。1952 年と 1953 年のジュネーヴ国際音楽コンクールで第 2 位を獲得し、1954 年のミュンヘン国際音楽コンクールでは 1 位に入賞し、ウィーン国際シューベルト・コンクールでも第 1 位となった。同年ザルツブルク音楽祭に初めて出演し、モーツァルトのピアノ協奏曲第 12 番を弾いて正式にデビューを果たす。デビュー後、国際的な演奏活動を開始し、ウィー

1434-019	6600 円（税込）



オランダ PHILIPS
A 00141 L
モノラル
A
7: 奇跡的盤質

チャイコフスキー：
交響曲 5 番 Op.64

P.v. ケンペン指揮
コンセルトヘボウ o.

レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル】- アズキ / 金 Minigroove 内溝，フラット重量，5 時に

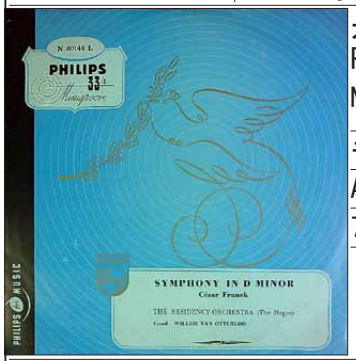
ジャケット：【オランダでのオリジナル】- 初期共通デザイン・折返両面紙ペラ，Ⓟ©なし，英語表

トピックス：【入荷の少ない金文字レーベルの貴重なオリジナル盤 !】-1951 年アムステルダムでのモノラル録音，録音詳細不明，1951 年 Philips Phonografische Industrie N.V. によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 00141 L（当装丁）にて初リリース，金文字レーベルの初年度リリース分

キズ情報：両面に細かい白い点のシミあるが音には影響しない

商品説明：過去にケンペンのチャイコフスキーは殆ど入荷がない。ベートーヴェンに定評があるが、さすがに首席ベイヌムを凌駕する程の実力の持ち主。 パウル・ファン・ケンペン (1893 - 1955) はオランダの南ホラント州ズーテルヴァウデに生まれ、アムステルダム音楽院でユリウス・レントヘン（レントゲン）、ベルナルド・ズヴェールスに作曲および指揮を、ルイ・ツィンマーマンにヴァイオリンを学び、アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団の第 2Vn 奏者として音楽キャリアをスタートさせた。1932 年にドイツ国籍を取得、1933 年に指揮者としてデビューする。1934 年にドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督に就任し、1942 年から 1944 年までヘルベルト・フォン・カラヤンの後任としてアーヘン市立歌劇場の音楽監督を務めた。第二次大戦後、活動の場を故国に移したが、ドイツ国防軍の慰問演奏会を行うなどといった戦時中のナチス政権との関わりが問題視され、物議を醸した。 その後はフリー

1434-020	6600 円（税込）



オランダ PHILIPS
N 00144 L
モノラル
A
7: 奇跡的盤質

フランク：
交響曲 ニ短調

W. オッテルロー指揮
ハーグ・レジデンティ o.

レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル】- 濃緑 / 金 Minigroove 内溝，フラット重量，5 時に

ジャケット：【オランダでのオリジナル】- 初期共通デザイン・折返両面紙ペラ，Ⓟ©なし，英語表

トピックス：【入荷の少ない金文字レーベルの貴重なオリジナル盤 !】-1952 年 1 月 2 日～3 日オランダ・ハーグでのモノラル録音，録音詳細不明，1952 年 Philips Phonografische Industrie N.V. によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:N 00144 L（当装丁）にて初リリース，金文字レーベ

キズ情報：

商品説明：1950 年代の初頭、オランダにはベイヌム、ケンペン、オッテルローなどの大物指揮者がひしめき合っていた。オランダの本丸であるアムステルダム・コンセルトヘボウ o. は巨匠メンゲルベルクから 1945 年にエドゥアルト・ファン・ベイヌム（在任・1945 年 - 1959 年）が引き継いでいたが、ベイヌムは当時 1953 年まで DECCA の専属指揮者としての契約があった為、すぐにコンセルトヘボウ o. との録音を PHILIPS に入れることが出来ず、1954 年になってやっと PHILIPS の席となった。オランダにはもう一つ音楽の都があり、それは北海沿岸に位置するオランダ南ホラント州の都でアムステルダムとロッテルダムに次ぐオランダ第 3 の都市でありながら事実上のオランダの首都であるデン・ハーグである。ハーグ市内にはオランダ議会（スターテン・ヘネラール）と首相官邸が立地するビネンホフがあり、王室の宮殿、中央官庁、各国の大使館なども置かれ、首都機能の大部分を担い、国内政治の中心都市である。

1434-021 | 4950 円（税込）



フランス
PHILIPS
A 01150 L
モノラル
A
7

マーラー：
交響曲 1 番「巨人」

B. ワルター指揮ニューヨーク po.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤／銀 minigroove 狭内溝，Made in France の刻印，

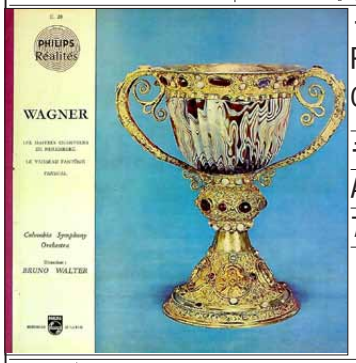
ジャケット：【フランスでの第 2 版】－三方開両面厚紙背灰布貼，11 時に Collection Trésors

トピックス：1954 年 1 月 25 日ニューヨーク・カーネギーホールでのモノラル録音，録音詳細不明，米国では 1955 年頃 Columbia Broadcasting System, Inc によりコピーライト登録・同年米 Columbia:ML 4958（紺／銀レベーベル）で初リリース，オランダでは 1956 年頃 PHILIPS:A 01150

キズ情報：

商品説明：ワルターはこの曲を何度も録音。これは 1954 年米 COLUMBIA モノラル旧録音。ライヴを含めると全部で 9 回程度あるが LP 録音では 1954 年ニューヨークでのモノラル録音と、1961 年コロンビア so. とのモノラル／ステレオ録音に大別される。ワルターは昔から実に端正な音楽家。この時代にあって極端に目立つことをせず、自身の意志を貫いている。それでいて、曲は生命を宿したかのごとく、生き生きと、はつらつと姿を持ち、動き始める。情熱的ではないが、有機的に音楽を語る指揮者。コロンビア so. と 1961 年ステレオ録音を行った。ニューヨーク po. とのモノラル旧録音を愛好する方々には当然こちら。モノラルらしい力が漲る秀演！米国では 1954 年米 Columbia:ML 4958 で初リリース。フランス盤が米国盤より音楽性で優れたプレスであることは言うまでもない。

1434-022 | 4950 円（税込）



フランス
PHILIPS
C 28
モノラル
A
7

ワーグナー：
「マイスタージンガー」序曲
「さまよえるオランダ人」序曲
「パルジファル」～第 1 幕への前奏曲 他

B. ワルター指揮コロンビア so.

レーベルタイプ：【フランスでのモノラル・オリジナル】－ピンク白／黒 Philips Réalités 外溝，外

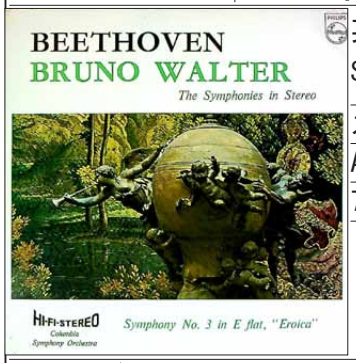
ジャケット：【フランスでのモノラル・オリジナル】－三方開両面ツヤ厚紙背アズキ布貼，10 時に赤渦

トピックス：さまよえるオランダ人：1959 年 2 月 20 日／マイスタージンガー：1959 年 12 月 4 日／パルジファル：1959 年 2 月 25 日米国ハリウッド・アメリカ・退役軍人ホール（American Legion Hall）でのモノラル／ステレオ録音，録音技師：John McClure，プロデューサー：Thomas

キズ情報：

商品説明：ワルターは SP 時代からワーグナーの管弦楽曲を少しずつ録音していたが、LP1 枚全てワーグナー：管弦楽曲集というものはニューヨーク po. とは録音していない。1959 年になって西海岸のコロンビア so. と 2 枚ほど録音しただけである。恐らく米 COLUMBIA からの依頼であると思われる。この 3 曲は 1959 年のコロンビア so. との録音で、ベートーヴェンやブラームスの交響曲録音で忙しかった時期の合間を縫っての録音である。スタンスはそれらと同様で良くも悪くもワルターらしさが出た演奏である。コロンビア so. とはもうすっかり馴染んだ様子で力のある開放的な音が飛んでくる。コロンビア so. は 1957 年から開始されたブルーノ・ワルターの録音のための専用オケで、自主的団体グレンデール交響楽団（ハリウッドの映画ミュージシャンがクラシック音楽を演奏するための組織）と構成員などが重複するオケということらしい。完全には一致しないが、ほぼグレンデール交響楽団であるらしい。「ワル

1434-023 | 16500 円（税込）



英国 PHILIPS
SABL 132
ステレオ
A
7

ベートーヴェン：
交響曲 3 番 Op.55「英雄」

B. ワルター指揮コロンビア so.

レーベルタイプ：【英国でのステレオ・オリジナル】－アズキ／銀 HI-FI STEREO 狭内溝，外周：ザラ

ジャケット：【英国でのステレオ・オリジナル】－三方折返表コート厚紙，7 時に HI-FI STEREO, Ⓟ

トピックス：1958 年 1 月 20・23・25 日米国カリフォルニア州・ハリウッド・アメリカン・リージョン・ホールでのモノラル／ステレオ録音，録音技師：Larry Keyes，プロデューサー：John McClure，米国では 1959 年 Columbia Masterworks によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 5320/MS

キズ情報：A 面 3 時と B 面 2 時に微かに数回出るスレ，他無音スレ複数あり

商品説明：ワルターの HIFI ステレオレーベル録音は多くない。ニューヨーク po. との初回モノラル録音時に比べて気迫は減じるものの、2 回目録音では考え抜かれた端正なフォルムが芸術的であり、快い。無駄な音を出さないが語るべきはきちんと語るという、ワルターの本質が見事に体現されている。ここまで磨き込まれ洗練されたステレオもそうないだろう。ゴツゴツしたところがなく、細部にわたってよく工夫された巨匠の技！米 COLUMBIA はワルターが存命している間にベートーヴェン交響曲全集をステレオ録音するのが悲願だった。カザルス音楽祭を世に出すために LP 開発を急いだ 1940 年代後期と似たような動機が感じられる。好き嫌い以前に、コロンビア so. なる誰も聴いたことのない録音専用オケまで用意したコロンビア社の情熱に思いを馳せたい。ワルターの録音が現役のスタンダード・チョイスとして通用している点で、経営陣は歴史を見通す先見の明があったと言える。

1434-024 | 4400 円（税込）



フランス
PHILIPS
835 035 LY
ステレオ
A
6

シューベルト：
交響曲 8 番「未完成」D.759
メンデルスゾーン：
交響曲 4 番 Op.90「イタリア」

W. サヴァリッシュ指揮ウィーン so.

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・オリジナル】－ピンク／黒 HI-FI STEREO →○←外溝，

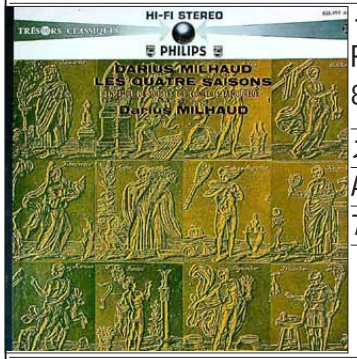
ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】－三方開両面厚紙背緑布貼，12 時に HIFI-

トピックス：1959 年 4 月ウィーンでのモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，1960 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 02024 L/835 035 AY（アズキ／銀（HI-FI- STEREO レーベル・表コートペラ・ジャケット入り）にて初リリース，フランスでは

キズ情報：A 面 8 時冒頭極小 6 回出る点，10 時に極小 4 回出る点，7 時に小 5 回出るスレ→ 6,1 時に小 5 回出る点，B 面 12 時に極小～小 18 回出る

商品説明：おそらく PHILIPS 時代のサヴァリッシュ最高レベルの傑作ではないかと思う。過去にも HIFI ステレオの入荷はほとんどなかった。ウィーン so. を振った秀演。ウィーン so. の品の良さと甘みがしっかりと出ていて、何とも言えない豊潤で高貴な香りが立ち込める。盛り上がりでも音割れしない直線的フォルテシモが快い。さすが HIFI ステレオのクオリティは高く、音楽性の高い音質だ。人気薄のサヴァリッシュだが、この内容なら、トップレベルの名演と堂々と肩を並べられる！ヴォルフガング・サヴァリッシュ（1923-2013）はドイツ、バイエルン州ミュンヘン生まれ。ミュンヘン音楽大学卒業後、ザルツブルクにてイーゴリ・マルケヴィチに学んでいる。ウィーン交響楽団やハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団、スイス・ロマンド管弦楽団の首席指揮者を歴任した。スイス・ロマンド管弦楽団では創設者エルネスト・アンセルメ亡き後のオーケストラの再構築に尽力した。1950 年代後期から英国 EMI に

1434-025 | 9900 円（税込）



フランス
PHILIPS
835 499 AY
ステレオ
A
7

ミヨー：
四季（四つの小協奏曲）

D. ミヨー指揮コンセール・ラムルー Ens.,
S. ゴールドベルク (vn) E. ウォルフィッシュ (va)
G. ジョワ, J. ボノー (pf) M. スザン (tb)

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・オリジナル】－水色／黒 HI-FI STEREO →○←外内溝，

ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】－三方開両面厚紙背緑布貼，12 時に HIFI-

トピックス：1958 年 6 月 3-10 日パリでのモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，フランスでは 1959 年 Société Phonographique Française Polydor S.A. によりコピーライト登録・同年仏 PHILIPS:A 00575 L/835 499 AY（当装丁）にて初リリース，これはフランスでの初年度リリース分オ

キズ情報：

商品説明：これはフランスの近代作曲家ダリウス・ミヨー (1892- 1974) の自作自演録音である。ミヨーは南フランス、プロヴァンス地方のマルセイユで生まれ、エクス＝アン＝プロヴァンスで育ち、スイスのジュネーヴで没した。第二次世界大戦期以降はアメリカでも活動した作曲家でピアニストや指揮者としても活躍し、自作の録音を残している。フランス 6 人組の一人。四季（4 つの小協奏曲）は、1930 年代から 1950 年代にかけて作曲された、それぞれ異なる独奏楽器と室内オーケストラのために書かれた 4 つの協奏曲からなる作品集である。1934 年作の春の小協奏曲に始まり、1953 年作の冬の小協奏曲まで 19 年の歳月をかけて四季に合わせた 4 つの独立した小協奏曲を作曲し、最終的に 4 曲合わせて「四季」と名付けた曲集としている。元々が 1 曲ずつ、別の時期に作曲され、それに楽器編成もそれぞれ違っている曲で、当初から「四季」と名付けた曲集を意図していたかは不明。録音は 1958 年パリで、これが自作自

1434-026 | 4400 円（税込）



フランス
PHILIPS
6500 247
ステレオ
A
8/7

ベートーヴェン：
交響曲 6 番 Op.68「田園」

E. ヨッフム指揮コンセルトヘボウ o.

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】－赤／白 4 本線土手，枠内 9 時に Super Artistique-

ジャケット：【フランスでの第 2 版】－三方見開両面コート背黒疑似皮貼，11 時に黄色ベース楕円

トピックス：1968 年 11 月 29 日 -12 月 4 日アムステルダム・コンセルトヘボウでのステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1969 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:839 782 LY（赤／銀 3 本線土手レーベル）にて初リリース，フランスで

キズ情報：

商品説明：オイゲン・ヨッフム (1902-1987) はドイツ帝国時代のバイエルン王国アウクスブルク近郊のバーベンハウゼン生まれの指揮者。ミュンヘン音楽大学でヘルマン・フォン・ヴァルタースハウゼンに作曲を学ぶが、途中で専攻を指揮へと変更し、ジークムント・フォン・ハウゼッガーに師事する。ハウゼッガーは、アントン・ブルックナーの交響曲第 9 番原典版の初演及び初録音を手掛けた人物である。国際ブルックナー協会の会長も務め、ブルックナー交響曲全集を 2 度完成したブルックナー指揮者として知られる。DGG では 2 つの異なるオケを振って最初の一人指揮者によるベートーヴェン交響曲全曲録音を行ったことが有名である。1959 年アムステルダ・コンセルトヘボウ o. の首席指揮者が急逝した際、若きオランダ人指揮者ベルナルト・ハイティンクが常任指揮者に抜擢された（オランダ人以外は不可）。しかし、その若さと実力に不安があった為、ベテランのドイツ人指揮者オイゲン・ヨッフムが補佐として常

1434-027 | 3300 円（税込）



フランス
PHILIPS
6500 218
ステレオ (GU)
A
8/7

ドヴォルザーク：
交響曲 9 番 Op.95「新世界」

A. ドラティ指揮コンセルトヘボウ o.

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ第 3 版】－赤／白 4 本線土手，枠内 9 時に Super

ジャケット：【フランスでのステレオ第 2 版】－三方見開両面コート背黒クロス紙貼，11 時に黄色

トピックス：1959 年アムステルダムでのモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1960 年頃 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 00545 L/835 032 AY（アズキ／銀 (HI-FI- STEREO レーベル・表コートペラジャケット入り）にて初リリース

キズ情報：

商品説明：ドラティのオランダ録音。アムステルダム・コンセルトヘボウを振る。米 MERCURY からも出ているが、こちらがオリジナル。「新世界」の録音は多いが、オーディオファイルで内容が良いとなれば、数は限られている。普段アメリカのオケを振っているだけあって、隈取のはっきりしたスタイルだ。コンセルトヘボウをこれでもかというくらい鳴らし切る。そのダイナミズムは、オランダの指揮者とは少し方向が違うが、指揮者次第でオケはいかようにも働くということがわかる見本。これも凄い演奏だ。835 032 LY → 6500 218。

1434-028 | 2750 円（税込）



フランス
PHILIPS
5802 783
ステレオ (GU)
A
8/7

スペインの印象／
ファリャ：恋は魔術師
シャブリエ：スペイン狂詩曲
ラヴェル：ボレロ

I. マルケヴィチ指揮スペイン放送 so.,
I. リヴァデネイラ (ms)

レーベルタイプ：【フランスでの第 3 版】－赤／白 4 本線土手，枠内 9 時に Super Artistique-

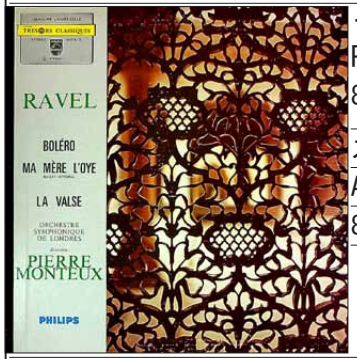
ジャケット：【フランスでの第 3 版】－三方開両面コート厚紙背擬似皮貼，11 時に黄色ベース楕円

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】-1966 年 10 月スペイン・マドリード・Cinema Monumental, Madrid, Spain・でのステレオ録音，録音詳細不明，スペイン Fonogram, S.A.=PHILIPS との共同製作録音，オランダでは 1967 年 N.V. Philips Phonografische Industrie

キズ情報：

商品説明：マルケヴィチがスペイン放送 so. を振った珍しい録音。1966 年の録音、1967 年発売。スペイン作品だけが収められる。歌は I. リヴァデネイラ (ms)、地元のメジ・ソプラノが参加。オケ・歌手は全てスペイン勢なので完全にスペイン色が出ている。違うのはオケのコントロール。本物の空気の中にもどこか整然としたものを感じるのは指揮者の力だろう。イーゴリ・マルケヴィチ（1912- 1983）はウクライナのキエフ（キーウ）生まれだがフランスに帰化した指揮者。バレエ・リュスの主宰、セルゲイ・ディアギレフとの出会いが重要な点であり、彼の運命を決めた事実である。ロシア・バレエ団からの委嘱作品によって衝撃的なデビューを果たし、1950 年代初頭より LP 録音に活躍した。時期的には英国 EMI、フランス・パテ、DGG、PHILIPS、PHILIPS 以降の 5 期に大きく分けられる。勿論英国 EMI 以前にも録音はあるが僅かである。それぞれのレーベルでメインに近い指揮者としてそれぞれ多数の録音を行った。1959 年

1434-029 | 5500 円（税込）



フランス
PHILIPS
835 258 LY
ステレオ (GU)
A
8/7

ラヴェル：
ボレロ
バレエ音楽「マ・メール・ロワ」（全曲）
ラ・ヴァルス

P. モントゥー指揮ロンドン so.

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・第 2 版】- 赤白 / 銀 4 本線逆内溝センターホール白，枠内

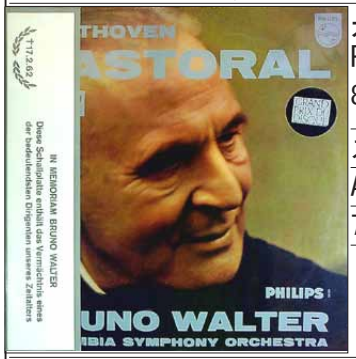
ジャケット：【フランスでのステレオ・第 2 版】- 三方開厚紙背黒布貼，11 時に GU 黄色ベース楕円

トピックス：1961 年 12 月 /1964 年 2 月ロンドン・ウェンブリー・タウンホールでのモノラル / ステレ録音，録音詳細不明，オランダでは 1964 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:L 02380 L/835 258 LY（アズキ / 銀 3 本線レーベル ?）にて初リリース

キズ情報：

商品説明：オランダが真っ先に HIFI ステレオをやめてしまった。しかしレーベルが切り替わったからと言って、突然音質も変わる訳ではない。ロンドン so. を振ったモントゥーだが、何とフランス的な香りを出している事か。SP 期から多くの録音がある曲だが、録音技術の進歩（退化）と共に演奏も様変わりしてきた。この 1960 年頃が一つの頂点かもしれない ?!3 曲とも見事！アメリカのオケを引っ張ってきたモントゥーが欧州に帰り、1960-4 年の間ロンドン so. の首席にあった頃。しかしこの時期の録音は少ない。PHILIPS のラヴェルとドビュッシーの管弦楽曲集 2 枚を残したことは大きな遺産となった。モントゥーはこの録音を終えた 1964 年 2 月から 5 ヵ月後の 1964 年 7 月 1 日米国メイン州ハンコック郡ハンコックで亡くなった。この番号には英国盤のみ HIFI ステレオレーベルが存在する。ピエール・モントゥー（1875- 1964）はフランス・パリ生まれの指揮者。1906 年にコロンヌ管を指揮してデビューを飾る。

1434-030 | 11000 円（税込）



オランダ
PHILIPS
835 501 AY
ステレオ
A: 帯付き
7/6

ベートーヴェン：
交響曲 6 番 Op.68「田園」

B. ワルター指揮コロンビア so.

レーベルタイプ：【オランダでのステレオ・オリジナル】- アズキ / 銀 HI-FI STEREO 狭内溝，6 時に

ジャケット：【オランダでのステレオ・オリジナル】- 表コートペラ（独語のワルター追悼の帯付き），

トピックス：1958 年 1 月 13/15/17 日・米国カリフォルニア州ハリウッド・アメリカン・リージョン・ホールでのモノラル / ステレオ録音，録音技師 :Larry Keyes，プロデューサー :John McClure，米国では 1958 年米 COLUMBIA:ML 5284/MS 6012(6eyes) で初リリース，欧州では PHILIPS で初リリースされ

キズ情報：B 面 1 時に微かに～極小 34 回感じる軽スレ→ 6

商品説明：ワルターの HIFI ステレオレーベル録音は多くない。ニューヨーク po. との初回モノラル録音時に比べて気迫は減じるものの、2 回目録音では考え抜かれた端正なフォルムが芸術的であり、快い。無駄な音を出さないが語るべきはきちんと語るという、ワルターの本質が見事に体現されている。ここまで磨き込まれ洗練されたステレオもそうないだろう。ゴツゴツしたところがなく、細部にわたってよく工夫された巨匠の技！米 COLUMBIA はワルターが存命している間にベートーヴェン交響曲全集をステレオ録音するのが悲願だった。カザルス音楽祭を世に出すために LP 開発を急いだ 1940 年代後期と似たような動機が感じられる。好き嫌い以前に、コロンビア so. なる誰も聴いたことのない録音専用オケまで用意したコロンビア社の情熱に思いを馳せたい。ワルターの録音が現役のスタンダード・チョイスとして通用している点で、経営陣は歴史を見通す先見の明があったと言える。

1434-031 | 3300 円（税込）



フランス
PHILIPS
641 101 AXL
モノラル
A: 販売店シール
7

ラヴェル：
Pf 協奏曲 ト長調
左手のための協奏曲

J. ドワイヤン (pf)
J. フルネ指揮コンセール・ラムルー o.

レーベルタイプ：【フランスでの再版】- 緑白 / 黒 Discothèque Classique 外溝，▷Discothèque

ジャケット：【フランスでの再版】- 折返両面紙ペラ，11 時 に ▷ Collection Discothèque

トピックス：1954 年 6 月パリでのモノラル録音，録音詳細不明，オランダでは 1955 年 N.V. Philips Phonografische Industrie にてコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 00246 L（アズキ / 銀 Minigroove 内溝レーベル・フラット盤・表コートペラジャケット入り）にて初リリース，フランスで

キズ情報：

商品説明：ジャン・ドワイヤン (pf)J. フルネ指揮ラムルー o. によるラヴェル :Pf 協奏曲・左手のための協奏曲。Pf 協の名演と言えば彼の師でもある M. ロンやコルトー、左手のための協奏曲は初演をした同門のフェヴリエの演奏などがあるが、この演奏はそれらに負けず劣らずの快演。ドワイヤンというピアニストはロンの弟子の中では地味な存在のようだが、間違いなくこの時代を代表するピアニストの一人である。この機会にラヴェルの名曲をこの名ピアニストで聴いてみては如何だろうか。A 00246 L が初出番号！ジャン・ドワイヤン（1907- 1982）は、ご存じ、日本でも人気の女性ピアニストであるジネット・ドワイヤンの兄である。日本では妹のジネットの方が先に有名になったが、フランスに於いてはジャン・ドワイヤンは 1941 年から師のマルグリット・ロンの後任としてパリ音楽院の教授に就任し、1977 年まで在任した名ピアニストとして名を知られる。1937 年にはパリ音楽院からフォーレ賞を贈られて

1434-032 | 4950 円（税込）



フランス
PHILIPS
835 478 LY
ステレオ
A
8/7

ヴィヴァルディ :/
Vn 協奏曲 RV.582, Gt 協奏曲 RV.587
ピッコロ& Hp 協奏曲 RV.639
Hp & 2Fl 協奏曲 RV.552

A. デュアメル指揮 o.
R. ブルダン（ピッコロ） A. シャラン (hp)
A. マンブラード (gt)
J.d. トゥルヌミール (cemb)

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・第 2 版】- ピンク / 黒 HI-FI STEREO2 重内溝，外周 3cm の

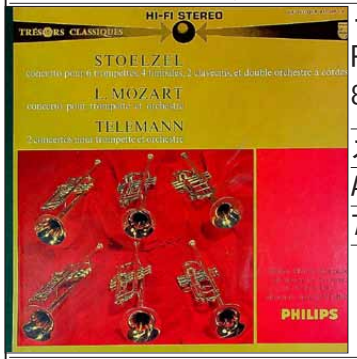
ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】- 三方開両面厚紙背緑布貼，11 時に Collection

トピックス：【入荷の少ないステレオ・オリジナル！】-1961 年頃パリでのモノラル / ステレオ録音，録音詳細不明，1962 年 PHILIPS: L 00555 L/835 478 LY（ピンク / 黒 HI-FI STEREO 外溝レーベル・当ジャケット入り）にて初リリースと思われる（未確認）→ 1964 年頃同一番号・ピンク / 黒 HI-FI

キズ情報：

商品説明：指揮のアントワーヌ・デュアメルは 1952 年パリ北部のセーヌ・エ・オワーズの生まれ、映画音楽を中心とした作曲家。ゴダール、トリュフォー等映画作品の曲を多く書いた。何故ここに純クラシックの録音の指揮を行ったのかは不明。各テーマごとに選ばれたヴィヴァルディの協奏曲を 4 曲収録。純粋なフランスの録音、ソリスト達も当時の名だたるフランスのメンバー。演奏・音質共に大変良い。イ・ムジチとはまったく異なる、もう少し渋い華やぎを持つ世界。珍品！フレンチ・スタイルのヴィヴァルディ：協奏曲集。HI-FI STEREO で高音質 !R. ブルダン（ピッコロ）A. シャラン (hp) などフランス一流の器楽奏者の名前が載っている！

1434-033 | 4950 円（税込）



フランス
PHILIPS
835 489 LY
ステレオ
A
7

バロック Tp 協奏曲集 / シュテルツェル , L. モーツァル テレマン

W. ホリー (tp/clarino)
J. フェルバー指揮ヴュルテンベルク室内 o. 他

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・オリジナル】- ピンク / 黒 HI-FI STEREO 外溝 , 外周

ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】- 三方開両面厚紙背緑布貼 ,12 時に HI-FI

トピックス：【外溝レーベルのステレオ・オリジナルは初入荷 !】-1962 年 5 月 7-10 日ドイツ・シュトゥットガルト・Liederkranzhalle・でのモノラル / ステレオ録音 , 録音技師 :Heinz Jansen, プロデューサー：不明 , 米 Mercury 音源と思われる , 米国では 1962 年 Mercury: モノラル番号不明 /SR

キズ情報：

商品説明：ヴァルター・ホリー (1921-2006) はバロック様式のトランペットの最初の偉大なパイオニアとして知られる管楽器奏者。コイル状トランペット奏者である。1945 年からドイツ各地のオーケストラでトランペット奏者として活躍し、1968 年にエッセンの Staatliche FolkwangHochschule でトランペット教師に任命された。バルブレスのバロック・トランペットで首尾よく演奏した 20 世紀初のトランペット奏者であった。1960 年から、カペラ・コロニエンシスの主要なトランペット奏者として、世界中へ演奏旅行で録音を行い、バロック楽器のデモンストレーションを行った。1996 年 1 月 7 日、彼は、バロック・トランペットでの先駆的な取り組みの成功が認められ、ITG からヨハン・エルンスト・アルテンブルク賞を受賞した。モダン楽器ではなく、バロック系の古楽器の先駆者である。アーノンクールのブランデンブルク協奏曲の 2 回の録音にコイル状トランペットで参加している。この楽器で正確な音程を出せる奏者

1434-034 | 8800 円（税込）



フランス
PHILIPS
835 177 LY
ステレオ
S: 美品
7

ショパン：
Pf 協奏曲 1 番 Op.11

G. シフラ (pf)
M. ロザンタール指揮
フランス国立放送 o.

レーベルタイプ：【フランスでのステレオ・オリジナル】- ピンク / 黒 HI-FI STEREO2 重内溝 , 外周

ジャケット：【フランスでのステレオ・オリジナル】- 三方開両面厚紙背緑布貼 ,11 時に黄色ベース□

トピックス：1963 年パリでのモノラル / ステレオ録音 , 録音詳細不明 , フランスでは 1964 年頃 Société Phonographique Française Polydor S.A. によりコピーライト登録・同年仏 PHILIPS:L 02301 L/835 177 LY(当装丁) で初リリース ,1967 年にアンダンテ・スピアナート Op.22 がカップリ

キズ情報：A 面 12 時に極小 5+ 微かに 3 回出る点 → 7

商品説明：目にする機会の多いシフラだが、同曲の入荷は少ない。当盤の他には '78 年にシフラ Jr. の指揮で VSM に入れたものがあるのみ。当盤は 1963 年の PHILIPS 録音。オケもフランス国立放送と、指揮者ともどもフランスで固め、ポーランド系とは異なるフランスの味わい。日本では海外ほど人気の無いシフラだが、その実力は折り紙付きで、上手さにおいて不満を覚えることは無い。ピアノの音も鳴りが良い。やや硬質に感じられるほどクリアーな響きが良い。貴重な HIFI ステレオ ! ジョルジュ・シフラ (1921 - 1994) はハンガリー・ブダペストにてロマの家系に生まれ、ブダペストのフランツ・リスト音楽院に入学し、エルネー・ドホナーニらに師事。ソ連軍の収容施設に捕えられた末に祖国に戻り、様々な苦難の末、パテ社のプロデューサー、N. ガムゾと共に 1956 年パリに到着することで彼の運命は大きく変わることになる。パリデビューで熱狂的な歓迎を受け、多くの録音を Pathé Marconi に残した後、

1434-035 | 4950 円（税込）



フランス
PHILIPS
837 919 LY
ステレオ (GU)
A
8/7

サン・サーンス：
Vn 協奏曲 2 番 Op.58
Vn 協奏曲 4 番 Op.62(未完)
奇想曲 Op.52-6

I. ギトリス (vn)
E.v. ルモーテル指揮
モンテカルロ国立歌劇場 o.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】- 赤白 / 銀 4 本線センタースピンドル白土手 , 枠内 3

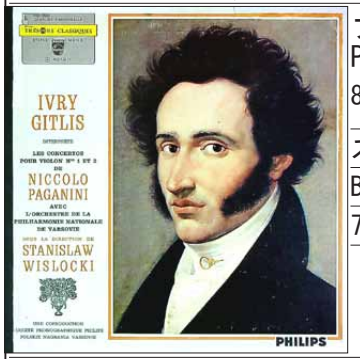
ジャケット：【フランスでのオリジナル】- 三方開両面厚紙背黒布貼 ,11 時に GU 黄色ベース□

トピックス：1968 年モナコ・モンテカルロでのステレオ録音 , フランスでは 1968 年頃 Société Phonographique Française Polydor S.A によりコピーライト登録・同年仏 PHILIPS:837 919 LY(当装丁) にて初リリース → 1973 年頃 6504 055 に番号変更され再リリースされる , これが

キズ情報：

商品説明：サン・サーンスの Vn 作品集。特に Vn 協奏曲 4 番は、第 1 楽章のみが残っていた原曲 演奏会用小品 Op.62」を 4 番 (単楽章の)Vn 協奏曲としたもので、サン・サーンス自身はヴァイオリン協奏曲は 3 番までしかない。Vn 協奏曲 4 番ニ短調 Op.62「未完成」というタイトルで録音を発表したのは他でもないイヴリー・ギトリス自身である。ただし、これは業界全体に浸透することはなく、認知には至っていない。以前としてサン・サーンスの Vn 協奏曲は 3 番までとされている。他に Vn とオーケストラのためのカプリースという曲。これはピアノ曲「6 つの練習曲 Op.52」の第 6 番「ワルツ形式の練習曲」を Vn とオーケストラ用に編曲したもの (イザイによる)。サン = サーンスの極めて技巧的な 3 つの曲に、ギトリスの技は冴えに冴える。パガニーニを得手とする等、ギトリスの得手分野であり、彼一流のエンターティナー性が見事に発揮されている。イヴリー・ギトリス (1922-2020) は来日も多い親日家で日本でも

1434-036 | 3300 円（税込）



フランス
PHILIPS
835 743 LY
ステレオ (GU)
B: 剥がれ
7

パガニーニ：
Vn 協奏曲 1 番 Op.6
Vn 協奏曲 2 番 Op.7

I. ギトリス (vn)
S. ヴィスロツキ指揮ワルシャワ国立 po.

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】- 赤 / 白 4 本線土手 , 枠内 3 時に白字で Made in

ジャケット：【フランスでの第 2 版】- 三方開両面厚紙背黒布貼 ,11 時に GU 黄色ベース□

トピックス：1966 年ポーランド・ワルシャワにてモノラル / ステレオ録音 , ポーランド MUZA(Polskie Nagrania Varsovie) との共同制作 (録音はポーランド側), 録音技師 :Krystyna Urbańska, プロデューサー :Janusz Urbański, ポーランドでは 1967 年 MUZA:XL 0314/ SXL 0314 で初リリース ,

キズ情報：

商品説明：ポーランド人指揮者との共演、ギトリスの最も得手とするパガニーニ。この曲をここまで嬉しそうに演奏するのを他に聴かない。まるで、これぞ自分だとばかりにハイテンションで、かなりクセも出ているが、まさに十八番の披露といった所だ。こういった得手曲は他の演奏と比べても意味がなく、ただその世界に素直に入ってゆけば良い。ヴァイオリン音楽の面白さが更に深まるはずだ。ワルシャワで録音したポーランド MUZA との共同制作。イヴリー・ギトリス (1922 - 2020) はロシア系ユダヤ人の両親の下に、イスラエル・ハイファで生まれたイスラエルのヴァイオリニスト。イヴリーとはヘブライ語でヘブライを意味する。パリ音楽院に留学した後、カール・フレッシュ、ジョルジュ・エネスクとジャック・ティボーに師事。1968 年にジョン・レノンの「ザ・ダーティー・マック」プロジェクトに参加、1971 年にはブルーノ・マデルナより≪イヴリーのための小品 Piece for Ivry ≫を献呈される。1988 年よりユネスコ親善

1434-037 | 3300 円（税込）



オランダ
PHILIPS
835 357 LY
ステレオ
A
8/7

シベリウス：
Vn 協奏曲 Op.47
プロコフィエフ：
Vn 協奏曲 2 番 Op.63

H. シェリング (vn)
G. ロジェストヴェンスキー指揮ロンドン so.

レーベルタイプ：【オランダでのステレオ･第 3 版】－赤／銀 3 本線土手，枠内銀字で STEREO 331/3

ジャケット：【オランダでのステレオ・第 2 版】－表コートペラ,12 時方向に□ STEREO auch mono

トピックス：1966 年 7 月ロンドンにてモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1966 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 02487 L/835 357 LY(アズキ／銀 3 本線レーベル・三方開両面コート厚紙背灰色布貼ジャケット入り）に

キズ情報：

商品説明：ロシア人指揮者がロンドン so. を振った珍しい協奏曲。シェリングのソロは少し厳しさを湛えて、歯切れの鋭い少し細身の音。シェリングファンには見逃せない。全体の造形が素晴らしく、シベリウスらしい寒々とした風が吹きすさぶ情景がイメージされるのは、ロジェストヴェンスキーの持つロシア人ならではの持ち味だろうか。ロンドン so. を振ってなお、このような情景を出させるとは見事。ゲンナジー・ロジェストヴェンスキーがロンドンまでやって来て、ロンドン交響楽団を振った英国録音。1966 年の録音なので音質は非常に良く、1970 年代の録音とは明らかに違う分厚い音である。シェリングのソロは美音であり、バランス感覚に優れ、理知的で申し分なく上手い。シェリングは 40 代半ばであり、枯れた印象は全くなくエネルギー感に溢れていてシベリウスではシャープな切れを感じさせ、プロコフィエフでは目まぐるしく変化する表情の入れ替えが見事。

1434-038 | 1650 円（税込）



フランス
PHILIPS
802 719 LY
ステレオ (GU)
A
7/6

ベートーヴェン：
Vn 協奏曲 Op.61

A. グリュミオー (vn)
A. ガリエラ指揮ニュー・フィルハーモニア o.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤白／銀 4 本線，枠内 3 時に銀色で Made in

ジャケット：【フランスでのオリジナル】－三方開両面厚紙背黒布貼,11 時に GU 黄色ベース□

トピックス：1966 年 7 月 3-5 日ロンドン・ウェンブリー・ブレント・タウン・ホール (Brent Town Hall, London) でのステレオ録音，英国では 1967 年 Philips Electrical Limited London England によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:SAL3616,(アズキ／銀 3 本線レーベル・

キズ情報：A 面 10 時に小レベルで 2 分程度連続するスレ→ 6,B 面 2 時に無音スレ

商品説明：グリュミオーはベートーヴェンの協奏曲を計 3 回録音している。初回は 1957 年ベイヌム／コンセルトヘボウ o. とモノラル録音。2 回目が当盤で 1966 年英国録音。3 回目は C. デイヴィス／コンセルトヘボウ o. とステレオ録音。全て PHILIPS である。ソロだけ見れば最初のモノラルに軍配があがるものの、コンセルトヘボウの渋い響きとグリュミオーのラテン系の明るい音色がミスマッチといえなくもなかった。オケも含めたトータルで見ればこの 2 回目も悪くない。ガリエラの方がグリュミオーの音と合うだろう。3 回目はまたコンセルトヘボウ o. に戻るが、その時代はインターナショナルな音になってしまっている。実は 3 回目の LP が最も希少。2 回目はプレスが多い。それだけ支持され、よく売れた証拠だろう。プレスが多いことと内容は別である。グリュミオーの美音が最も発揮された録音と信じる。HIFI ステレオレーベルは存在しない。英／蘭／仏それぞれの PHILIPS レーベルから発売されているが国

1434-039 | 3300 円（税込）



オランダ
PHILIPS
802 785 LY
ステレオ
A: 金シール
8/7

ベルク：
Vn 協奏曲「ある天使の思い出に」
ストラヴィンスキー：
Vn 協奏曲ニ長調

A. グリュミオー (vn)
I. マルケヴィチ（指揮／ベルク）
E. ブール（指揮／ストラヴィンスキー）
コンセルトヘボウ o.

レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル・タイプ】－赤／銀 3 本線土手，グルーヴガード厚，独

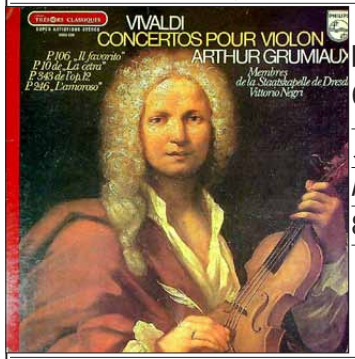
ジャケット：【オランダでの第 2 版】－表コートペラ，ⓅⒸなし，ジャケット裏年号：なし

トピックス：ストラヴィンスキー：1966 年 12 月／ベルク：1967 年 1 月アムステルダム・コンセルトヘボウ Grote Zaal でのステレオ録音，詳細不明，オランダでは 1967 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年蘭 PHILIPS:802 785 LY(赤／銀 3 本線

キズ情報：

商品説明：ベルクの遺作となった Vn 協奏曲は、今や 20 世紀の古典とも言える。12 音技法で作曲されながらも、無調そして調性の間を行き来する作品。ロマン派作品で聴かせる艶やかさとは異なった、シリアスな音色と共に、グリュミオーはベルクの音楽を的確に解釈している。ストラヴィンスキーの協奏曲は 1、4 楽章に新古典主義の傾向が見られる一方で、対照的に 2、3 楽章の 2 つのアリアでは叙情的な要素が際立つ。アルテュール・グリュミオー (1921 ～ 1986) はベルギー南部の都市、シャルルロワ近郊の小さな村ヴィレール・ペルワンに生まれた 20 世紀を代表するヴァイオリン奏者。1933 年にブリュッセル音楽院に入学し、二つの楽器から一つを選ぶように迫られ、ウジューヌ・イザイ (1858 ～ 1931) の高弟、アルフレード・デュボア (1898 ～ 1949) のヴァイオリンのクラスを選択。「素晴らしい教えと、親切」を受け、同時に和声学、フーガ、対位法を学び、14 歳でブリュッセル文化の中核を担うアールヌーボー建

1434-040 | 2750 円（税込）



フランス
PHILIPS
6500 690
ステレオ
A
8/7

ヴィヴァルディ :Vn 協奏曲集 (4 曲)/
RV.277, RV.358, RV.317, RV.271

A. グリュミオー (vn)
H. オットー (cemb)
V. ネグリ指揮ドレスデン sk. メンバー

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】－赤／白 4 本線狭内溝，枠内 9 時に Super

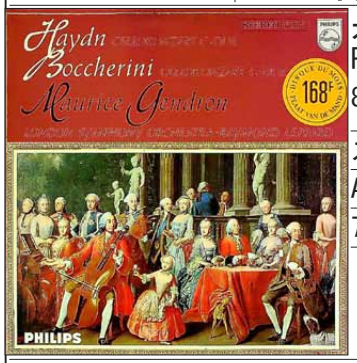
ジャケット：【フランスでの第 2 版】－見開両面コート背赤,11 時に赤ベース□ Collection Trésors

トピックス：1973 年 6 月ドレスデン・ルカ教会スタジオでのステレオ録音，録音技師 :Claus Struben, プロデューサー :Heinz Wegner,PHILIPS=ETERNA 共同製作録音，録音は東独が担当した，東独側では 1974 年 VEB Deutsche Schallplatten, Berlin DDR にてコ

キズ情報：

商品説明：PHILIPS のプロデューサーでもあるヴィットーリ・ネグリの指揮、ドレスデン sk. とソロがグリュミオーというのは、'60 年代では考えられない組み合わせで ETERNA 録音である。当時のドレスデン sk. のカペルマイスターであったジークフリート・クルツの対外政策により、多くの西側音楽家がドレスデンに招聘され、ドレスデン sk. との共演が持たれた。ジークフリート・クルツ自身優れた指揮者であっが、1971 ～ 75 年在任中に自身はあまり録音を行わずに西側音楽家との共演に心血を注いだ。この録音も 1973 年 6 月にドレスデンで行われ、ETERNA の大物技師シュトリューベンが録音を担当した。グリュミオーとネグリは PHILIPS に籍があった為 PHILIPS=ETERNA の共同製作録音となり、両レーベルから LP が発売された。これは PHILIPS 側のオリジナル LP である。ETERNA 側は録音したマスターテープから独自にスタンパーを制作し、プレスしている為、PHILIPS は他の PHILIPS 録音と変

1434-041	3850 円（税込）



オランダ
PHILIPS
835 358 AY
ステレオ
A
7

ハイドン：
Vc 協奏曲 1 番 Hob.VIIb:1
ボッケリーニ：
Vc 協奏曲 7 番 G.480

M. ジャンドロン (vc)
R. レッパード指揮ロンドン so.

レーベルタイプ：【オランダでのステレオ･第 2 版】－赤／銀 3 本線土手，グルーヴガード厚手，独語

ジャケット：【オランダでのステレオ・オリジナル・タイプ】－表コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケット裏

トピックス：1965 年 7 月ロンドンでのモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1965 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年オランダ PHILIPS: A 02488 L/835 358 AY(赤／銀土手なしレーベル・835 358 AY の当デザインジャケット入り）にて初

キズ情報：

商品説明：ウィーン古典派の礎を築いたハイドンは、交響曲・室内楽など非常に多くの作品を残しこの Vc 協も演奏・録音される機会の多い傑作。そのハイドンと同時代に生きたボッケリーニはチェロ奏者としても活躍し、チェロ協奏曲をはじめ多くの室内楽を残した。しなやかなフレージング、繊細でありながら師カザルス譲りのダイナミズムを持ち併せるフランス・チェロ界の至宝ジャンドロンの演奏で 2 曲の傑作 Vc 協を聴いていただきたい。まずハイドンの Vc 協奏曲第 1 番は 1767 年頃に作曲された。ハイドンは全部で 6 曲のチェロ協奏曲を作曲したと言われているが、第 3 番とト短調 (Hob. VIIb:g1) は紛失し、第 4 番と第 5 番は偽作とされている（第 4 番はコンスタンツィ、第 5 番はポッパーの作と言われている）為、ハイドンの真作とされているチェロ協奏曲は第 2 番とこの 1 番のみである。1 番の楽譜は長い間失われていたが、1961 年にプラハで筆写譜が発見され、1962 年にミロシュ・サードロのチェロ

1434-042	1980 円（税込）



フランス
PHILIPS
6500 459
ステレオ
A
7/6

サン・サーンス：
Vc 協奏曲 1 番， Vc 協奏曲 2 番
組曲 Op.16
アレグロ・アパッショナート Op.43

C. ワレフスカ (vc)
E. インバル指揮モンテカルロ国立歌劇場 o.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤／白 4 本線土手，枠内 9 時に白字で Super

ジャケット：【フランスでのオリジナル】－三方開両面厚紙コート背茶疑似皮貼，11 時に黄色ベース

トピックス：1973 年 11 月モナコ公国・モンテカルロ・サル・アルカザールでのステレオ録音，オランダでは 1974 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:6500 459(赤／銀 3 本線土手レーベル）にて初リリース，フランスでは 1974 年仏

キズ情報：A 面 3 時に小 13 回出る小スレ→ 6

商品説明：クリスティーヌ・ワレフスカは 1944 年ロスアンジェルス生まれの女性チェリスト。ポーランド人の父とドイツ人の母を持つ。PHILIPS に '70 年代に入ってから録音を始めた。ピアティゴルスキーに師事したのち、パリに渡り、16 歳で M. マレシャルに師事。9 才からチェロを始めただけあって、技巧的には完璧なものを持っているようだ。明るく開放的な鳴り方をしている。力のある実力派。'73 年頃の比較的初期録音で、正確なメロディーラインとよく鳴る楽器とで、曲を楽しむに何ら不満のない標準型とも言える秀演！最初の録音は 21 歳の時にエリアフ・インバルの指揮でシューマンの協奏曲、ブロッホの『シェロモ』とブルッフの『コル・ニドライ』だった。その後 1970 年～1976 年までに PHILIPS に 7 枚程度の録音を残した。若い頃にはアメリカのデュ・プレと称されたワレフスカのチェロは、現代の視点からみると伝統的な古いスタイルに属し、豊かな歌心を持っている。人気のピークに南米に移り住み、

1434-043	3300 円（税込）



オランダ
PHILIPS
6500 224
ステレオ
A
8/7

ドヴォルザーク：
Vc 協奏曲 Op.104
チャイコフスキー：
ロココ変奏曲 Op.33

C. ワレフスカ (vc)
A. ギブソン指揮ロンドン po.

レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル・タイプ】－赤／銀 3 本線土手，枠内 3 時に銀字で

ジャケット：【オランダでの第 2 版】－両面コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケット裏年号：なし

トピックス：1971 年 1 月ロンドンでのステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1971 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:6500 224(赤／銀 3 本線土手レーベル・表コートペラ・ジャケット入り）にて初リリース→ 1974 年頃同一番号・同一レー

キズ情報：

商品説明：クリスティーヌ・ワレフスカは 1944 年ロスアンジェルス生まれの女性チェリスト。ポーランド人の父とドイツ人の母を持つ。Philips 社に '70 年代に入ってから録音を始めた。ピアティゴルスキーに師事したのち、パリに渡り、16 歳で M. マレシャルにつく。9 才からチェロを始めただけあって、技巧的には完璧なものを持っているようだ。明るく開放的な鳴り方をしている。力のある実力派。'71 年頃の比較的初期録音で、正確なメロディーラインとよく鳴る楽器とで、曲を楽しむに何ら不満のない標準型とも言える秀演！最初の録音は 21 歳の時にエリアフ・インバルの指揮でシューマンの協奏曲、ブロッホの『シェロモ』とブルッフの『コル・ニドライ』だった。その後 1970 年～1976 年までに PHILIPS に 7 枚程度の録音を残した。若い頃にはアメリカのデュ・プレと称されたワレフスカのチェロは、現代の視点からみると伝統的な古いスタイルに属し、豊かな歌心を持っている。人気のピークに南米に移り住み、

1434-044	3850 円（税込）



フランス
PHILIPS
C 33
モノラル
A
7

ブラームス：
Vn・Vc のための二重協奏曲 Op.102
ハイドン変奏曲 Op.56a

Z. フランチェスカッティ (vn)
P. フルニエ (vc)
B. ワルター指揮コロンビア so.

レーベルタイプ：【フランスでのモノラル・オリジナル】－ピンク白／黒 Philips Réalités 外溝，外

ジャケット：【フランスでのモノラル・オリジナル】－三方開厚紙ツヤ背アズキ布貼，11 時に Philips

トピックス：1959 年 11 月 20/22 日米国カリフォルニア州・ハリウット・アメリカン・リージョンホールでのモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，1960 年 Columbia Broadcasting System, Inc によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 5493/MS 6158(6eyes レーベル）にて初リリース，

キズ情報：A 面 6 時に微かに数回感じる小スレ→ 7,8 時に無音小スレ

商品説明：B. ワルターにとってブラームス「ドッペル」のスタジオ録音は 2 回あり、初回は 1954 年の I. スターン／L. ローズ (ML 5076) だった。2 回目は西海岸のコロンビア so. との 1959 年アメリカ退役軍人ホールでのモノラル／ステレオ録音。これは米 COLUMBIA 最初のステレオ LP となったらしい。フルニエが英 COLUMBIA に籍があったお蔭で、EMI グループ内の二大スターの共演が実現。内容的には、これが最高の出来ではないかと思う。二大スターの名人芸がたっぷりと、しかも非常に良い音質で味わえる。これは仏モノラル発売。巨匠達の共演を大迫力で！ステレオはまだ始まったばかりであり、米国ならともかく、フランスのようなモノラルが長年浸透した国ではモノラルが最初の発売となって当然である。フランスではこの録音のステレオは 1970 年代に入り初めて発売された。それだけモノラル盤の完成度は頂点に達していた。二人の国籍の異なる大物ソリストが会した録音となれば、指揮者の負担は通常の協

1434-045 | 9900 円（税込）



オランダ
PHILIPS
835 245-8 AY
ステレオ
B:表面に汚れ，背に傷み（補修済み）
7/6
箱入り 4 枚組

ベートーヴェン:Vn ソナタ全集 /
1 番～3 番 Op.12，4 番 Op.23
5 番 Op.24「春」，6～8 番 Op.30
9 番 Op.47「クロイツェル」，10 番 Op.96

D. オイストラフ (vn)
L. オボーリン (pf)

レーベルタイプ【オランダでのステレオ第3版（箱の第2版）/ 第2版（箱のオリジナル）】- 赤 / 銀

ジャケット:【オランダでのステレオ箱のオリジナル）】- 全 6 面緑系クロス紙箱，リブレット付き,11

トピックス:【オランダの箱は初入荷！】-1962 年 5-10 月パリでのモノラル / ステレオ録音,MELODIYA=Le Chant du Monde 共同制作音源，フランス側では 1962 年 Le Chant du Monde によりコピーライト登録・同年 Le Chant du Monde:LDXA 8301-5（バラ 5 枚）にてモノラルが

キズ情報：第 3 面 4 時に極小 8+29 回出るスレ，第 6 面 4 時に極小～微かに 23 回出る凸，第 8 面 8 時に小～微かに 78 回出るキズあり→ 6

商品説明：オイストラフとオボーリンのベートーヴェンは 5/9 番のみ 1940 年代の旧ロシア録音があり、その後 1962 年に Le Chant du Monde と MELODIYA との共同制作で、新たにパリで全曲録音をした。なぜか PHILIPS 盤がよく知られており、PHILIPS 録音のように勘違いされているが、PHILIPS は Le Chant du Monde 音源を買い取ってサードパーティーとして製造販売を行っただけである。ただし当時の PHILIPS は信頼性が高く、音質が良いプレスとして世界的に認知されており、多くの西側のファンは PHILIPS プレスを購入している。Le Chant du Monde こそが西側の正当なオリジナルである事実を知る人はほとんどいない。オイストラフ / オボーリンはしばしば「出稼ぎ音楽家」と呼ばれるが、その甲斐あって西側ではベートーヴェンの Vn ソナタ全集と言えばこの録音が代表作として必ず登場する。最初バラで発売され、数年後に 4 枚組 BOX がアズキ / 銀 3 本線狭内溝レーベル入りで発売されたと思われる。

1434-046 | 5500 円（税込）



フランス
PHILIPS
802 815 LY
ステレオ (GU)
A
8/7

ブラームス：
弦楽四重奏曲 1 番 Op.51-1
シューマン：
弦楽四重奏曲 1 番 Op.41-1

イタリア Qt.

レーベルタイプ:【フランスでのオリジナル】- 赤 / 白 4 本線，枠内 9 時に GU mono/stéréo，枠内 3

ジャケット:【フランスでのオリジナル】- 三方開両面厚紙背黒布貼,11 時に GU 黄色□ Collection

トピックス:【入荷の少ない希少タイトル！】-1967 年 8 月スイス・ヴォー州・ヴヴェイのヴヴェイ劇場 (Théâtre de Vevey) でのステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1968 年 N.V. Philips Phonografische Industrie. によりコピーライト登録・同年蘭 PHILIPS:802 815 LY（赤 / 銀 3 本

キズ情報：

商品説明：三方開背布張ジャケは非常に短期間に少ない枚数しか発売されなった。このジャケットに入っていればオリジナル初版と見て間違いない。イタリア Qt. のドイツ作品はドイツ系演奏家とは全く発想の異なるスタイルで、以前から定評がある。英 COLUMBIA の 33CX シリーズにブラームス 3 番があったが、さらに洗練が加わりブラームスながらいかにもドイツ的ではない良さが出ている。シューマン 3 番も同様に英 COLUMBIA に録音があった。PHILIPS には新たに 3 曲録音し、全集としたが箱のみ？イタリア弦楽四重奏団の歴史は古く、1945 年にはイタリアでデビュー。1980 年に解散するまで 35 年間ヴィオラ以外（ヴィオラは 2 度交代）は同じメンバーで活動を続けた。当初、新イタリア四重奏団と名乗っていたが、1951 年「新」を落としイタリア Qt. とし、固定メンバーとなった。第 1Vn: パオロ・ボルチャーニ、第 2Vn: エリサ・ペグレッフィ (1953 年ボルチャーニの妻となる)、Va: ピエロ・ファルッリ（在任・

1434-047 | 3850 円（税込）



フランス
PHILIPS
5835 370
ステレオ
A
8/7

ハイドン：
弦楽四重奏曲 53 番「ひばり」
弦楽四重奏曲 17 番「セレナーデ」
弦楽四重奏曲 61 番「五度」

イタリア Qt.

レーベルタイプ:【フランスでの第 2 版】- 赤 / 白 4 本線土手，枠内 9 時に Super Artistique -

ジャケット:【フランスでの第 2 版】- 三方開両面厚紙コート背黒疑似皮貼,11 時に黄色ベース□

トピックス:1965 年 8 月スイス・ヴォー州・ヴヴェイのヴヴェイ劇場 (Théâtre de Vevey) でのステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1966 年 Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:835 370 AY（赤 / 銀 3 本線レーベル）にて初リリース，英国では英

キズ情報：

商品説明：ハイドンの SQ は 83 曲もあり、どこから手を着けたらよいか分からなくなる。しかし全部集めようと思わなければ、副題の付いた曲を選んで買えば、まず失敗は無いだろう。有名な 3 曲入りの当盤ならば、一度は耳にしたことのありそうな曲がイタリア Qt. の澄んだ音で華やかに演奏され、無難な一枚どころか、最適な一枚となる。モーツァルトを聴くような感覚で楽しめるハイドンは、手に入れてからたっぷりと味わい尽くせる一枚。イタリア Qt. の演奏ならきっと満足いただけると信じる。ましてやイタリア Qt. が行った LP ならまず間違いがない。835 370 LY が初出番号。イタリア弦楽四重奏団の歴史は古く、1945 年にはイタリアでデビュー。1980 年に解散するまで 35 年間ヴィオラ以外（ヴィオラは 2 度交代）は同じメンバーで活動を続けた。当初、新イタリア四重奏団と名乗っていたが、1951 年「新」を落としイタリア Qt. とし、固定メンバーとなった。第 1Vn: パオロ・ボルチャーニ、第 2Vn: エリサ・ペグレッ

1434-048 | 4400 円（税込）



オランダ
PHILIPS
A 01172 L
モノラル
B: ラミネート剥がれ（外袋附属）
7

シューベルト：
弦楽四重奏曲 15 番 D.887

ブダペスト Qt.

レーベルタイプ:【オランダでのオリジナル】- アズキ / 銀ミニグルーヴ狭内溝，表面：ザラザラ，

ジャケット:【オランダでのオリジナル】- 表コートペラ（ラミネート剥がれ），Ⓟ©なし，ジャケ裏

トピックス:【オランダプレスは入荷僅かの希少盤！】-1953 年 5 月 13-14 日米国ワシントン DC・国立国会図書館 (Kongress-Bibliothek) でのモノラル録音，録音詳細不明，米国では 1954 年頃米 Columbia:ML 4833（紺 / 銀浅中溝レーベル・フラット盤・厚紙ジャケット入り）にて初リリース，

キズ情報：

商品説明：ブダペスト Qt. と言えば、ベートーヴェンばかりが有名だが、シューベルトも良い。中でも 15 番は初期に録音された一つで、ブダペスト Qt. の特質がよく表れている。厳格な中にも甘味を感じる欧州プレスの音のお陰で、米盤とは異なる音楽に仕上がっている。一人一人が伸び伸びと鳴らすお陰で、こじんまりとまとまることなく、大胆と言えるほど。ディテールの強さが目立つが、うるさくはない。米盤のトゲトゲしさは無く、痛快且つ穏やかな音。4 人とも 1940 年から長年にわたりアメリカ合衆国の議会図書館付きの弦楽四重奏団としても活躍し、ガートルード・クラーク・ホイットール夫人が 1935 年に議会図書館に寄贈したストラディヴァリウスを演奏に使用した。尚、この地位の 1962 年以降の後任がジュリアード弦楽四重奏団であり、楽器も彼らに引き継がれた。

1434-049 | 3300 円（税込）



フランス
PHILIPS
5802 757
ステレオ
A
8/7

シューベルト：
五重奏曲 Op.114「鱒」D.667

I. ヘブラー (pf)
A. グリュミオー (vn) G. ヤンツェル (va)
E. ツァコ (vc) J. カゾラン (cb)

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】－赤／白 4 本線土手，枠内 9 時に白字で Super

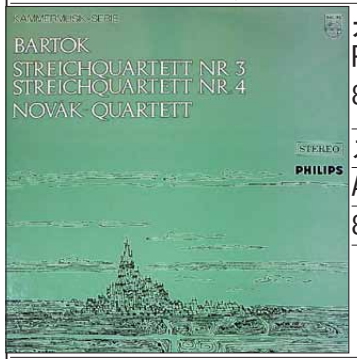
ジャケット：【フランスでの第 2 版】－三方開表厚紙コート背黒布貼，10 時に黄色ベース楕円

トピックス：1966 年 8 月アムステルダムでのステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1967 年 Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:802 757 LY（赤／銀 3 本線レーベル・表コート厚紙ジャケット入り）にて初リリース，フランスでは 1967 年頃仏

キズ情報：

商品説明：802 757 LY がオリジナル番号でこれはフランスでの再版番号だが、元々録音が良いのでこれでも十分に音質は良い。アズキレーベルは英国のみ存在。欧州盤にアズキレーベルは存在しない。オーディオファイルと言ってもよいくらいの音の良さ。やはりグリュミオーが柱となって、彼の意図する音楽が演奏されている。'70 年代の PHILIPS に見られるグリュミオー主導のモーツァルトやベートーヴェンと同一線上にある。何処までも爽やかで澄んだ弦の音、優しい、しなやかな表情、明るいトーン。ヘブラーまで含めてグリュミオー五重奏団と言えるほど。グリュミオーが要を押さえることで、全体にグリュミオー的な世界観が浸透し、非常にエレガントな「鱒」が展開される。シューベルトといえばドイツ・ロマン派の中心的作品であるが、そこをグリュミオー的感性で演奏するとロマン的感傷は限りなく抑えられ、明るいラテン的なシューベルトが浮かび上がるという事が起こるのである。グリュミオーは実は

1434-050 | 6600 円（税込）



オランダ
PHILIPS
839 729 LY
ステレオ
A
8/7

バルトーク：弦楽四重奏曲全集 vol.2/
弦楽四重奏曲 3 番 Sz.85
弦楽四重奏曲 4 番 Sz.91

ノヴァーク Qt.

レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル】－赤／銀 3 本線逆内溝（土手なし），枠内 3 時に Made

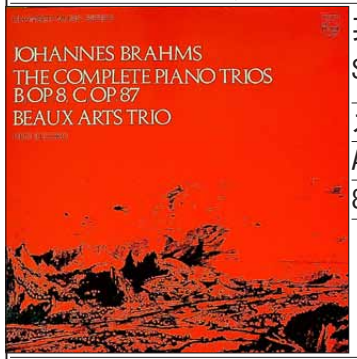
ジャケット：【オランダでのオリジナル】－表コート厚紙，11 時に Kammermusik-Serie, Ⓟ©なし，

トピックス：【ステレオは PHILIPS のみで初入荷の希少盤！】-1965 年 1 月 15-21 日頃旧東ドイツ・ライプツィヒ・ハイランド福音ルーテル教会スタジオ (Studio Heilandskirche, Leipzig, DDR) でのモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，1966 年 VEB Deutsche Schallplatten DDR によりコ

キズ情報：

商品説明：ノヴァーク Qt. は意外にも ETERNA 初期に 3 枚の録音が過去にあった。実はバルトークを全 6 曲 (3 枚) 録音している。1945 年結成のチェコの団体。弦楽四重奏団が群雄割拠するチェコにおいて録音の機会は多くなかった。チェコの団体だが、これは ETERNA 録音である。チェコの団体に共通する芳醇な潤いとスムースな表情を持つ。有名なジュリアード Qt. とは正反対の温かみたっぷりの演奏。ステレオは PHILIPS のみの発売だった。SUPRAPHON の入荷はない（未発売と思われる）。この録音は ETERNA では 1966 年にモノラルのみのリリースされた。ライセンス製造で発売した PHILIPS では 1968 年にステレオのみが発売された。ステレオを希望される場合は PHILIPS 盤をお勧めする。ただし PHILIPS 盤の入荷は少なく今回初入荷。バルトーク：弦楽四重奏曲にはモノラル期から多数の名盤が存在するが、ノヴァーク Qt. の演奏は独特であり、ここまで優しさを感じられる演奏は他にない！バルトーク特

1434-051 | 5500 円（税込）



英国 PHILIPS
SAL 3627
ステレオ
A
8/7

ブラームス：
Pf 三重奏曲 1 番 Op.8
Pf 三重奏曲 2 番 Op.87

ボザール・トリオ：
M. プレスラー (pf)
D. ギレ (vn)
B. グリーンハウス (vc)

レーベルタイプ：【英国でのオリジナル】－アズキ／銀 3 本線，枠内 3 時に STEREO 33 1/3 ○○，

ジャケット：【英国でのオリジナル】－表コート厚紙，11 時に Chamber-Music Series, Ⓟ©なし，

トピックス：【英国盤は初入荷の希少タイトル】-1967 年頃のステレオ録音，録音場所不明，録音詳細不明，オランダでは 1967 年頃 N.V. Philips Phonografische Industrie にてコピーライト登録・同年蘭 PHILIPS:802 747 LY（赤／銀 3 本線レーベル・表コート厚紙ジャケット入り）にて初リリー

キズ情報：

商品説明：ボザール・トリオは 1955 年に米国で結成された団体である。活動は長く、録音も 1950 年代モノラル期からデジタル期まで 30 年以上に及ぶピアノ・トリオである。弦楽四重奏団と比べると常設のトリオの数は非常に少ない。それはヴァイオリンとチェロ、ピアノという、ごくありふれた楽器ですぐに編成が可能な為だろう。しかしボザール・トリオのような高い質の演奏に至ることは簡単ではない。初代メンバーは、リーダーでピアニスト：メナヘム・プレスラー（変わらない）、ヴァイオリン：ダニエル・ギレ (1955 ～ 1968) →イシドアア・コーエン (1968 年～) →イダ・カヴァフィアン (1992 年～) →ユンウク・キム (1998 年～) →ダニエル・ホープ (2002 年～) と変遷するが LP 期はダニエル・ギレとイシドアア・コーエンの二人である。チェロ：バーナード・グリーンハウス (1955-1987) →ピーター・ワイリー (1987 年～) →アントニオ・メネセス (1998 年～) で LP 録音の殆どはグリーンハウスである。初代メン

1434-052 | 22000 円（税込）



オランダ
PHILIPS
835 019 AY
ステレオ
A
8/7

ベートーヴェン：
Pf 三重奏曲 3 番 Op.1-3
Vc ソナタ Op.17

P. カザルス (vc)
M. ホルショフスキ (pf)
S. ヴェーグ (vn)

レーベルタイプ：【オランダでのステレオ・オリジナルと思われる】－アズキ／銀 HI-FI STEREO,5

ジャケット：【オランダでのステレオ・オリジナル】－表コートペラ，11 時に黒口 HI-FI STEREO, ジャ

トピックス：1958 年 9 月ドイツ・ボン・ベートーヴェン生家でのモノラル／ステレオ・ライブ録音，録音詳細不明，オランダでは 1959 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 00505 L/835 019 AY（アズキ／銀 HI-FI STEREO レーベル・HI-FI STEREO ロ

キズ情報：

商品説明：ドイツ・ボンにあるベートーヴェン生家での 1958 年 9 月「ベートーヴェン祭」のライブ録音。使用されたチェロは生前ベートーヴェンが使用していたという当地で保存されていた楽器。Op.97「大公」の他、Vc ソナタ 2 & 5 番、Vc ソナタ Op.17 等が録音された。いずれも HIFI STEREO が存在する。カザルスのアクが 2 人の参加で良い形で昇華しているおり、実に精神的で平和な演奏。この録音はカザルス音楽祭での録音とは大きく異なりカザルスの強引で剛直なスタイルは影を潜めているが、やはりカザルスの存在感は絶大であり、通常のトリオ演奏とは別物と考える必要がある。但しカザルス音楽祭の時より音楽性への奉仕に主眼が向いた点は間違いない。そういう点では、このベートーヴェン生家での一連の録音は悪くない。このシリーズでのピアノ三重奏曲は 3/5/7 番の 3 曲で、LP では 3 番と 7 番のみが発売と思われる。(5 番「幽霊」は CD での発売を確認)

1434-053 | 22000 円（税込）



オランダ
PHILIPS
835 020 AY
ステレオ
A
8/7

ベートーヴェン：ボンの生家ライブ Vol.2/
Pf 三重奏曲 7 番 Op.97「大公」

P. カザルス (vc)
M. ホルショフスキ (pf)
S. ヴェーグ (vn)

レーベルタイプ：【オランダでのステレオ・オリジナル】－アズキ／銀 HI-FI STEREO,6 時に横文字

ジャケット：【オランダでのステレオ・オリジナル】－表コートペラ,11 時に黒口 HI-FI STEREO, ジャ

トピックス：1958 年 9 月ドイツ･ボン･ベートーヴェン生家でのモノラル／ステレオ・ライブ録音，録音詳細不明，オランダでは 1959 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:A 00506 L/835 020 AY(アズキ／銀 HI-FI STEREO レーベル・6 時に横文字

キズ情報：

商品説明：ドイツ・ボンにあるベートーヴェン生家での 1958 年 9 月「ベートーヴェン祭」のライブ録音。使用されたチェロは生前ベートーヴェンが使用していたという当地で保存されていた楽器。Op.97「大公」の他、Vc ソナタ 2 & 5 番、Vc ソナタ Op.17 等が録音された。いずれも HIFI STEREO が存在する。カザルスのアクが 2 人の参加で良い形で昇華しているおり、実に精神的で平和な演奏。この録音はカザルス音楽祭での録音とは大きく異なりカザルスの強引で剛直なスタイルは影を潜めているが、やはりカザルスの存在感は絶大であり、通常のトリオ演奏とは別物と考える必要がある。但しカザルス音楽祭の時より音楽性への奉仕に主眼が向いた点は間違いない。そういう点では、このベートーヴェン生家での一連の録音は悪くない。このシリーズでのピアノ三重奏曲は 3/5/7 番の 3 曲で、LP では 3 番と 7 番のみが発売と思われる。(5 番「幽霊」は CD での発売を確認)

1434-054 | 3850 円（税込）



オランダ
PHILIPS
9500 055
ステレオ (GU)
B
8/7

ベートーヴェン：2 回目 Vn ソナタ集 Vol.1/
Vn ソナタ 5 番 Op.24「春」
Vn ソナタ 1 番 Op.12-1

A. グリュミオー (vn)
C. アラウ (pf)

レーベルタイプ：【オランダでの第 2 版】－赤／白 3 本線土手，枠内 3 時に白色で Made in

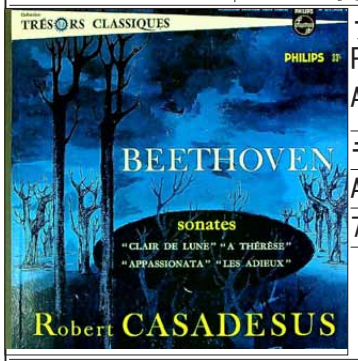
ジャケット：【オランダでの第 2 版】－両面コートペラ，裏面 1 時に口 LY, ⓅⒸなし，ジャケ裏年号

トピックス：【入荷の少ない希少盤！】-1975 年 3 月アムステルダムでのステレオ録音，録音詳細不明，1975 年 Phonogram International B.V., Baarn によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:9500 055(赤／銀 3 本線土手レーベル・裏面が紙タイプ･LY･表コート厚紙ジャケット入り)

キズ情報：

商品説明：グリュミオーもベートーヴェンのソナタをアラウと組んで入れ直している。ハスキルとの演奏があまりに強烈でしばらくの間は聴いてみる気にもならなかったが、いかなる名人といえども歳月の経過と共に変わり行く。どう変わっていくかが問題で、そこでその演奏家の価値が決まると言ってもいい。40 代のグリュミオーの演奏は、あの溌剌とした若鮎が、湖の主のように貫禄と味わいを身に付けて、まだ力強く泳ぐ様を見せてくれるのが嬉しい。殆ど見ないレア盤。3 枚で全て。1･2･4･5･7･8 番の 6 曲が全ての録音で全曲録音ではなかった。3･6･9･10 番の 4 曲は未録音である。大作 9 番「クロイツェル」を録音しなかったことに意味がありそうである。グリュミオーも 57 歳となり、スタイルも落ち着いて穏やかな方向に僅かに変化した。最も大きな違いはピアノのアラウの存在である。全体が軽やかでグリュミオーのデリケートな表情は以前と変わらないが、やや線が細くなったのは録音の違いだろうか？ 先入

1434-055 | 4400 円（税込）



フランス
PHILIPS
A 01308 L
モノラル
A: 美品
7

ベートーヴェン：Pf ソナタ集／
14 番 Op.27「月光」，26 番 Op.81「告別」
23 番 Op.57「熱情」，24 番 Op.78「テレーゼ」

R. カサドシュ (pf)

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤／銀 Minigroove 内溝，フラット重量,Made in

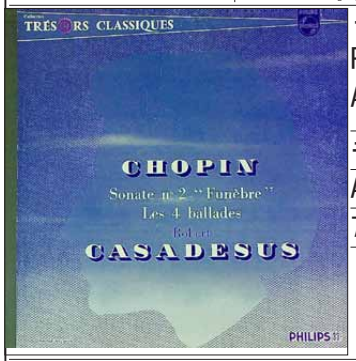
ジャケット：【フランスでのオリジナル】－三方開両面厚紙背灰布貼，> Collection Trésors

トピックス：1952～1957 年パリでのモノラル録音，録音詳細不明，1958 年 Columbia Broadcasting System, Inc によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 5233(6eyes レーベル･グルーヴガード厚手盤・厚紙ジャケット入り)にて初リリース，フランスでは 1958 年頃仏 PHILIPS:A 01308 L(当

キズ情報：

商品説明：カサドシュのベートーヴェン：ピアノ･ソナタ録音は多くはなく、1950 年代に米コロンビアにソナタ第 14 番「月光」：嬰ハ短調 Op.27-2、ソナタ第 23 番「熱情」：ヘ短調 Op.57、ソナタ第 24 番「テレーゼ」：嬰ヘ長調 Op.78、ソナタ第 26 番「告別」：変ホ長調 Op.81a、ソナタ第 2 番：イ長調 Op.2-2、ソナタ第 28 番：イ長調 Op.101 の 6 曲が全てと思われる。ヴァイオリニストのジノ･フランチェスカッティとの共演によるヴァイオリン･ソナタ全集は 2 度の全集録音があるのに対し、ソロであるピアノ・ソナタ録音にはそこまで入れ込んでいなかったことが窺える。カサドシュの持ち味は何と言ってもフランス近代作品とモーツァルトの協奏曲にとどめを差す。但しカサドシュのベートーヴェンの価値は録音が少ないからこそのものがある。カサドシュの基本姿勢である、理知的でクールで情感を配したスタイルはベートーヴェンのソナタにはよくマッチしている。一定のテンポで淡々と指を進め、感情の激しさよりも構

1434-056 | 5500 円（税込）



フランス
PHILIPS
A 01272 L
モノラル
A
7

ショパン：
Pf ソナタ 2 番 Op.35「葬送」
バラード 1～4 番（全曲）

R. カサドシュ (pf)

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤／銀 Minigroove 内溝，フラット重量,Made in

ジャケット：【フランスでのオリジナル】－三方開両面厚紙背灰布貼，ⓅⒸなし，ジャケ裏年号：な

トピックス：ソナタ 2 番：1946 年 5 月 21 日米国ニューヨーク・Liederkranz Hall, New York.・での SP 録音，1947 年 SP が米 COLUMBIA:MM 698 US 1947(12″ × 3 枚）にて初リリース→1948 年 10″LP が米 COLUMBIA:ML 2025 にて初リリース，バラード 4 曲は 1950 年 1 月 30 日ニューヨーク・

キズ情報：A 面 12 時に微かに 3 回出る点→7

商品説明：Pf ソナタ 2 番は 1946 年 SP 録音。バラード全 4 曲は 1950 年のモノラル録音。どちらもニューヨークで録音され米 COLUMBIA～別々の 10″LP で発売された。欧州では 10″が発売されず、1958 年頃フランス PHILIPS～これら 2 つがカップリングされた 12″が出たものが当 LP である。オランダと英国からは発売された様子がなく未発売の可能性が高い。元々カサドシュはショパンを多く録音するピアニストではなかった。但し SP 期には多少の録音があり、バラードは 1929-30 年には SP で全 4 曲を録音していた。カサドシュは第二次世界大戦中は米国に亡命した。亡命する以前の 1935 年から、フォンテーヌブローのアメリカ音楽院で教鞭を執っており、米国との関係が深まっていた。米コロンビアへの録音は、1940 年 2 月から始まり、米国亡命中にコロンビア交響楽団などと共演した録音もあり、ソロ録音もかなりの数が米 COLUMBIA で SP 録音されたようである。米国が米 COLUMBIA にて LP 製造を開始する

1434-057 | 6600 円（税込）



オランダ
PHILIPS
9500 665
ステレオ
A: 軽度の波打ち
8/7

ベートーヴェン：
Pf ソナタ 18 番 Op.31-3
Pf ソナタ 14 番 Op.27-2「月光」
バガテル第 25 番 WoO.59「エリーゼのために」

B. ダヴィドヴィチ (pf)

レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル】－赤／白 3 本線土手，枠内 3 時に白字で Made in

ジャケット：【オランダでのオリジナル】－両面コートペラ，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号：なし（オラン

トピックス：【オランダ盤・入荷 2 度目の希少タイトル！】-1979 年 3 月スイスでのステレオ録音，録音詳細不明，オランダでは 1979 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:9500 665（赤／白 3 本線土手レーベル・両面コートペラジャケット入り）にて初リリー

キズ情報：

商品説明：ベラ・ダヴィドヴィチ (1928-) は、ユリアン・シトコヴェツキーの夫人として、またディミトリー・シトコヴェツキーの母として、そしてイグムノフの高弟としてのピアニスト。ロシアでも名だたる名手であったダヴィドヴィチ。1950 年にはモスクワ音楽院の教授になっていたが、1958 年に夫が亡くなり、息子でヴァイオリン奏者のディミトリーがアメリカのジュリアード音楽学校で学ぶために渡米している。1977 年以降、ソ連側からの国外演奏許可などが制限されるようになり、特に息子が出国したことが影響して、ベラ自身の国外ツアーもキャンセルされるなどの圧力があった。ダヴィドヴィチと母と姉の 3 人が 1978 年に移民申請をし、それが認められて全員が米国に移住した。一家は 1978 年末、ニューヨーク州クイーンズ区に住み始めた。1982 年よりニューヨークのジュリアード音楽院で教鞭を執った。米国市民権はその後取得しており、出国からだいたい 6 年後、1984 年頃らしい。出国に際し、持ち出せる所有

1434-058 | 4950 円（税込）



フランス
PHILIPS
6504 119
ステレオ
A
8/7

スカルラッティ：
Cemb ソナタ集 Vol.1(15 曲）

B. ヴェルレ (cemb)

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】－赤／白 4 本線狭内溝，枠内に白字で Super

ジャケット：【フランスでの第 2 版】－見開厚紙両面コート背茶疑似皮貼，11 時に黄色ベース楕円

トピックス：1974 年 5 月パリ・Église Évangelique Allemande でのステレオ録音，録音技師：Henk Jansen，プロデューサー：Michel Bernard，フランスでは 1974 年 Société Phonographique Française Polydor S.A によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:6504 119（赤／

キズ情報：

商品説明：演奏者が多く選択に迷うチェンバロという楽器において、圧倒的な人気を誇るブランディーヌ・ヴェルレ。録音は 1970 年代以降だが、バッハにおける圧巻の輝きと、J. プーレとのモーツァルトにおける躍動感は早速、世の音楽好きを虜にした。このスカルラッティにもその抜群の力量が発揮され、チェンバロ・ソロの奥深き世界を見せてくれる。Vol.1 単売。ブランディーヌ・ヴェルレは 2018 年 12 月 30 日に亡くなった。特に日本では故長岡鉄男氏の著書「外盤 A 級セレクション」で紹介されたことで著名になった。1942 年パリ生まれのブランディーヌ・ヴェルレは '70 年代に PHILIPS へ録音する傍ら、仏 Astree に F. クープランのクラヴサン全集を録音するなど、30 代からフランスを代表するクラヴサンン奏者として著名であった。ヴェルレは、当初ピアニストとしてパリ音楽院に入学するも、その後チェンバロ奏者に転じ、レオンハルトやドレフュス、そしてカークパトリック、ジェルリンにも学び、1963 年にミュ

1434-059 | 8800 円（税込）



フランス
PHILIPS
6504 139
ステレオ
A
8/7

スカルラッティ：
Cemb ソナタ集 Vol.2(15 曲）

B. ヴェルレ (cemb)

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－赤／白 4 本線狭内溝，枠内に白字で Super

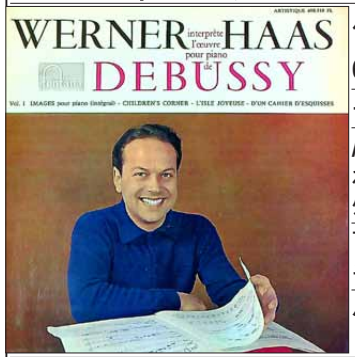
ジャケット：【フランスでのオリジナル】－見開厚紙両面コート背赤，11 時に赤色ベース楕円

トピックス：【入荷 2 度目の希少タイトル！】-1976 年頃パリ・Église Évangelique Allemande でのステレオ録音，録音技師：Henk Jansen，プロデューサー：Michel Bernard，フランスでは 1976 年 Société Phonographique Française Polydor S.A によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:6504

キズ情報：

商品説明：演奏者が多く選択に迷うチェンバロという楽器において、圧倒的な人気を誇るブランディーヌ・ヴェルレ。録音は 1970 年代以降だが、バッハにおける圧巻の輝きと、J. プーレとのモーツァルトにおける躍動感は早速、世の音楽好きを虜にした。このスカルラッティにもその抜群の力量が発揮され、チェンバロ・ソロの奥深き世界を見せてくれる。Vol.1 単売。ブランディーヌ・ヴェルレは 2018 年 12 月 30 日に亡くなった。特に日本では故長岡鉄男氏の著書「外盤 A 級セレクション」で紹介されたことで著名になった。1942 年パリ生まれのブランディーヌ・ヴェルレは '70 年代に PHILIPS へ録音する傍ら、仏 Astree に F. クープランのクラヴサン全集を録音するなど、30 代からフランスを代表するクラヴサンン奏者として著名であった。ヴェルレは、当初ピアニストとしてパリ音楽院に入学するも、その後チェンバロ奏者に転じ、レオンハルトやドレフュス、そしてカークパトリック、ジェルリンにも学び、1963 年にミュ

1434-060p | 22000 円（税込）



仏 FONTANA
698 510 FL～
モノラル
A:Vol.2 に剥がれ（ラッピング処理）
7/5:
キズ情報参照
バラ 5 枚セット

ドビュッシー :Pf ソロ作品全集 vol.1 ～ 5/
映像，子供の領分，練習曲
2 つのアラベスク，前奏曲
ベルガマスク組曲 他

W. ハース (pf)

レーベルタイプ：【フランス／オランダでのモノラル・オリジナル・タイプ】－赤／銀外溝×

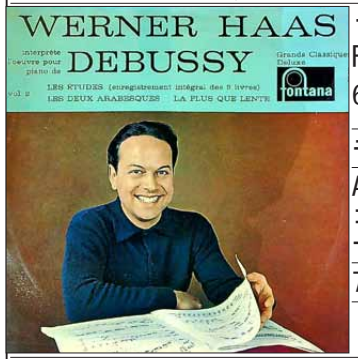
ジャケット：【フランス／オランダでのモノラル・オリジナル・タイプ】－折返表コートペラ×

トピックス：【モノラルで全 5 枚がバラは初入荷の希少タイトル！】-1960 年頃のモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，フランスでは録音順に単売が存在，FONTANA からモノラルが 1960 年頃から順次 FONTANA:698 510 CL/698 512 CL/698 514 CL/698 515 CL/698 516 CL にてリリースさ

キズ情報：1 枚目 A 面 8 時 /10 時に極小～小 95 回出るスレあり→ 5,B 面 5 時に極小 26 回程出る点、極小で数回出る点スレ→ 6,5 枚目 B 面 8 時

商品説明：ヴェルナー・ハースはフランス作品を得意としたドイツ人ピアニストであり、生粋のフランス人とは異なるドビュッシーの美的側面を描き出す。PHILIPS と契約し、このドビュッシー全 5 枚のピアノ曲全集に、N. リーとの 4 手作品を加えた、全 6 枚の BOX セットが 1970 年グランプリ・デュ・ディスクを受賞。今回はハースのソロ 5 枚の希少なバラセットである。端正で粒立ちの美しい、大きめの音像が特徴。フランスでは四手作品含む 6 枚組の箱とバラの 2 種が存在するが、箱は 1970 年頃の後発と思われる。ステレオは 1967 年頃になって初めてバラ× 5 枚で初リリースされた。7 年も発売がずれると当然ながらステレオのクオリティはモノラルに勝てない。音質を重視するならモノラルが良い！モノラル初期盤がバラ 5 枚集まることは滅多にない！今回フランスとオランダが混じるが音質はほぼ同じ。やはりモノラル初期盤は音楽性の高い音質！

1434-061 | 7700 円（税込）



フランス
FONTANA
698 512 CL
モノラル
A:
コーティングに一部剥がれ
7

ドビュッシー :Pf ソロ作品全集 vol.2/
練習曲 第 1 巻&第 2 巻（全 12 曲）
2 つのアラベスク

W. ハース (pf)

レーベルタイプ :【フランスでのモノラル・オリジナル】- 青 / 銀外溝 , 外周 3cm にカマボコ , 厚手

ジャケット :【フランスでのモノラル・オリジナル】- 表コートペラ ,2 時に Grand Classiques Deluxe

トピックス :1960 年頃のモノラル / ステレオ録音 , 録音詳細不明 , フランスでは 1960 年頃 Société Phonographique Française Polydor S.A. によりコピーライト登録・同年仏 FONTANA からモノラル :698 512 CL（当装丁）にてリリースされた→同年末または翌年に同一数字桁で末尾が FL（赤

キズ情報 :

商品説明 :ヴェルナー・ハースは 1931 年独シュツットガルトの出身。日本では、濁音のない「ウェルナー」として一般的に知られているが正しくはヴェルナー・ハースである。ギーゼキングに師事。PHILIPS と契約し、ドビュッシー全 5 枚のピアノ曲全集で、その後、N. リーとの 4 手作品が加わり、全 6 枚でリリースされた箱が 1970 年グランプリ・デュ・ディスクを受賞。6 枚目は N. リーとの四手作品で、今回はヴェルナー・ハースのソロ作品全 5 枚の中の 1 枚となる。ラヴェルの全集も同年アムステルダム・エジソン賞を受賞した。1976 年に自動車事故で急逝。これが彼のメジャー・デビュー作品。初出は仏 FONTANA。端正で粒立ちの美しい、大きめの音像が特徴。フランス作品を得意としたドイツ人であり、生粋のフランス人とは異なるドビュッシーの美的側面を描き出す。フランスでは四手作品含む 6 枚組の箱とバラの 2 種が存在するが、箱は 1970 年又は前期の後発と思われる。フランスではモノラルは 1960 年頃バラ× 5 枚で

1434-062 | 33000 円（税込）



オランダ
PHILIPS
835 104-6 AY
ステレオ
A
8/7
箱入り 3 枚組 in BOX

ワーグナー :
歌劇「さまよえるオランダ人」（全曲）

W. サヴァリッシュ指揮バイロイト祝祭 o./cho.
A. シリア (s) R. フィッシャー (ms)
G. パスクダ , F. ウール (t)
J. グラインドル (bs) F. クラス (bs)

レーベルタイプ :【オランダでのステレオ・オリジナル】- アズキ / 銀 HI-FI STEREO 狭内溝 ,3 時に

ジャケット :【オランダでのステレオ・オリジナル】- 外周 5 面黒クロス紙表コート箱 , 厚手リブレッ

トピックス :【3 枚とも Hi-Fi- STEREO レーベルは希少！】-1961 年 7 月 /8 月ドイツ・バイロイト祝祭劇場 (the Beyreuth Festival) でのバイロイト音楽祭にてモノラル / ステレオ・ライブ録音 , 録音詳細不明 , オランダでは 1961 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登

キズ情報 : 第 3 面 10 時に微かに 4 回出る点→ 7, 第 6 面 9 時に微かに 18 回出るスレ→ 7

商品説明 :1961 年バイロイト音楽祭での録音。モノラル期にはフルトヴェングラー、クナ、カラヤン等の大物がひしめき合っていたが、1950 年代後期に巨匠達が撤退する中、1957 年にサバリッシュが当時最年少 (34 歳) で参加。その後はマゼール、ベームと続くが、バイロイト新世代の先陣を切ったのがサバリッシュだった。これは初出演後から 4 年後、すっかりベテランの域に達した感のある「オランダ人」。ステレオ初期のバイロイトはサバリッシュにアドヴァンテージがあった。ワーグナー演奏に特化したオケだけに、その演奏力は凄まじいものがある。以降のサヴァリッシュは「さまよえるオランダ人」を 1974 年（ミュンヘン・バイエルン・スタジオ）と 1991 年（バイエルン国立歌劇場）に録音している。1992 年の来日でも演奏している。

1434-063 | 16500 円（税込）



英国 PHILIPS
SAL 3484
ステレオ
A
7

ベートーヴェン :
Pf ソナタ 29 番「ハンマークラヴィーア」Op.106

C. アラウ (pf)

レーベルタイプ :【英国でのステレオ・オリジナル】- アズキ / 銀 HI-FI STEREO 狭内溝 , 厚手（グルー

ジャケット :【英国でのステレオ・オリジナル】- 表コート厚紙 ,1 時に灰ベース口 HI-FI STEREO,

トピックス :1963 年 9 月アムステルダム・バッハザールにてモノラル / ステレオ録音 , 録音詳細不明 ,1963 年頃 Philips Phonografische Industrie N.V. によりコピーライト登録 , オランダでは 1963 年頃 A 02330 L/835 208 AY(Hi-Fi-Stereo レーベル・HI-FI STEREO ロゴ付・表コート厚紙) で初

キズ情報 : 音に出ない薄いビニ焼けあり

商品説明 :1903 年南米チリに生まれたピアニスト、クラウディオ・アラウ。録音は SP 期からあり、最初の LP は米 DECCA と思われる。その後は 1950 年代に英 COLUMBIA で録音したが、他の大物の影に隠れ名声を得るまでにはいかなかった。しかし 1960 年頃に PHILIPS に移籍すると録音機会に恵まれ、1960 年代に最初のベートーヴェン Pf ソナタ全集を完成させた。日本でベートーヴェンはドイツ系ピアニストへの絶対的信仰のような風潮がある中、近年では Y. ナットの人気が高まったりして、ラテン系ピアニストによるベートーヴェンも再評価できる時代になった。アラウの持ち味である独自のテンポ感やドイツ系とは異なる表現は PHILIPS 初回に最も如実に現れている。特にステレオ派の方には時期も良く、再評価するに足る演奏と信じる。PHILIPS へは 1960-66 年に初めてベートーヴェン :Pf ソナタ全集録音を行った。初期発売分だけ HI-FI STEREO レーベルが存在する。

1434-064 | 7700 円（税込）



オランダ
PHILIPS
6700 051
ステレオ
A
8/7
箱入り 2 枚組

シューマン :Pf 三重奏曲全集 /
1 番 Op.63, 2 番 Op.80, 3 番 Op.110
クララ・シューマン :
Pf 三重奏曲

ボザール・トリオ

レーベルタイプ :【オランダでの箱のオリジナル】- 赤 / 銀 3 本線土手 , 枠内に 3 時に銀字で Made

ジャケット :【オランダでの箱のオリジナル】- 外周 5 面黒クロス紙表紙箱 , リブレット付 , Ⓟ©な

トピックス :1965 年頃 Pf トリオ 2 番 Op.80 がモノラル / ステレオ録音されラヴェル :Pf トリオ イ短調とのカップリングで PHILIPS:A 02525 L/835 395 AY（蘭赤 / 銀 3 本線レーベル・表コート厚紙ジャケット入り）にて初リリース , その後 1971 年に 1/3 番とクララ・シューマン :Pf トリオ Op.17 が

キズ情報 :

商品説明 :当初 2 番とラヴェルの 2 曲がカップリングされ A 02525 L/835 395 AY で単独リリースされた。その後 1/3 番が録音され全 3 曲になり、そこにクララ・シューマンの Op.17 を加えた 2 枚組の箱として発売されたのが当箱である。箱は 2 番だけが再版となるが全集としてはオリジナルといえる。バラの単売は入荷が少ない。大変珍しいシューマンのトリオ全集。臨時編成のトリオにはない安定感と統一された感性がある。3 曲とも同じ情感で貫かれたシューマンへの思い。このドイツ・ロマン派の最たる曲は余程上手くないと単に退屈にもなるが、彼らの職人芸はさすが。クララの曲も良い。ボザール・トリオは 1955 年に米国で結成された団体である。活動は長く、録音も 1950 年代モノラル期からデジタル期まで 30 年以上に及ぶピアノ・トリオである。弦楽四重奏団と比べると常設のトリオの数は非常に少ない。それはヴァイオリンとチェロ、ピアノという、ごくありふれた楽器ですぐに編成が可能な為だろう。し

No. 1434 REG［欧州新着特価品］一覧

（ 直輸入LPの為、すべて未洗浄品。洗浄を希望する場合は注文時に御連絡ください。）

商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格（税込）	M/S	評価
REG-4979	英ARGO	ZRG 5234	D.ウィルコックス指揮キングス・カレッジcho. / バッハ:合唱曲集/ モテット「イエス、わが喜び」B.227, シェメッリ賛美歌集（抜粋7曲）	¥2,200	S	A8/7
REG-4980	英ARGO	ZRG 5234	D.ウィルコックス指揮キングス・カレッジcho. / バッハ:合唱曲集/ モテット「イエス、わが喜び」B.227, シェメッリ賛美歌集（抜粋7曲）	¥2,200	S	A8/7
REG-4981	米ANGEL	ANG 35065	W.ギーゼキング(pf) / ギーゼキング/ドビュッシー:Pf曲集/「映像」(1&2), ピアノのために, 「版画」	¥2,200	M	A7
REG-4982	米ANGEL	ANG 35066	W.ギーゼキング(pf) / ギーゼキング/ドビュッシー:Pf曲集/前奏曲集 第1巻	¥2,200	M	A7
REG-4983	米ANGEL	ANG 35026	W.ギーゼキング(pf) /ドビュッシー:Pf曲集/スティリー風タランテラ, 夢, アラベスク(1&2), 夜想曲, ロマンティックなワルツ, 喜びの島, 小さな黒人, 仮面, ボヘミア風舞曲, バラード, マズルカ, レントより遅く, 英雄的な子守歌, ハイドンを讃えて	¥2,200	M	A7
REG-4984	独COLUMBIA	C 91051	D.オイストラフ(vn)A.クリュイタンス指揮フランス国立放送o. / ベートーヴェン:Vn協奏曲Op.61	¥880	M	A7
REG-4985	米COLUMBIA	ML 4550	I.スターン(vn)T.ビーチャム指揮ロイヤル・フィルハーモニックo. / シベリウス:Vn協奏曲Op.47, 組曲「歴史的情景」(Op.25, Op.66の全曲)	¥660	M	A6
REG-4986	米COLUMBIA	MS 6016	P.アントルモン(pf)P.オーマンディ指揮フィラデルフィアo. / グリーグ:Pf協奏曲Op.16, ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲Op.43	¥1,100	S	A7/6
REG-4987	米COLUMBIA	ML 4530	I.スターン(vn)T.ビーチャム指揮ロイヤルpo. / ブラームス:Vn協奏曲Op.77	¥880	M	A7/6
REG-4988n	東独ETERNA	826 306	P.シュライアー(t)W.オルベルツ(pf) / プロコフィエフ:歌曲集/みにくいアヒルの子, 3つの児童歌曲, 12のロシア民謡Op.104～3曲, 5つの言葉のない歌Op.35-3, 5つのロマンスOp.23-1, 5つの詩曲 Op.36～2曲	¥1,650	S	A7
REG-4989	東独ETERNA	820 483	S.リヒテル(pf)S.ヴィスロツキ/W.ロヴィツキ指揮ワルシャワso. / シューマン:Pf協奏曲Op.54, 序奏とアレグロ・アパッショナートOp.92, ノヴェレッテOp.21-1, トッカータOp.7	¥2,200	M	A7
REG-4990	東独ETERNA	820 428	H-W.ヴェツィヒ(ob)H.レーグナー指揮ベルリン放送so. / ハイドン:Ob協奏曲, R.シュトラウス:Ob協奏曲	¥2,200	M	A7
REG-4991n	東独ETERNA	827 945	A.ピストリウス(pf) / リスト:Pf作品集（初出版）/「魔弾の射手」幻想曲, エルナーニ・パラフレーズ, スペインのセレナーデ, ロマンス, イタリア・オペラの主題による幻想曲, 白鳥の歌と行進曲	¥1,650	S	A8
REG-4992	東独ETERNA	820 633	O.スウィトナー指揮ドレスデンsk./ドレスデン国立歌劇場cho. A.シュレム(s)A.ブルマイスター(a)R.アプレク(t)G.ライプ(br) 他 / スメタナ:歌劇「売られた花嫁」(ハイライト)	¥2,200	M	A8/7
REG-4993t	東独ETERNA	826 643	G.メッツ(org) / シューマン:バッハの名による6つのフーガOp.60, ペダル-ピアノのための練習曲Op.56	¥1,650	S	A8/7
REG-4994	東独ETERNA	729 236	H.シュンク(vn)A.シュミット(pf) / Vnソナタ集/ブラームス:3番Op.108, フランク	¥2,200	DS	A7
REG-4995t	東独ETERNA	826 843	H.ピシュナー(cemb)K.ザンデルリング指揮ベルリンso. / バッハ:Cemb協奏曲B.1055, 1056, Fl, Vn, Cemb協奏曲B.1044	¥1,650	S	A7
REG-4996t	東独ETERNA	826 842	H.ピシュナー(cemb)K.ザンデルリング指揮ベルリンso. / バッハ:Cemb協奏曲B.1052, 1053	¥1,650	S	A7



REG-4979

英 ARGO

ZRG 5234

バッハ：合唱曲集 /
モテット「イエス、わが喜び」B.227
シェメッリ賛美歌集（抜粋 7 曲）

D. ウィルコックス指揮
キングス・カレッジ cho.

2200 円（税込）	S	A8/7	

未洗浄， 濃緑 / 銀小レーベル小ロゴ，表コート，(P)(C)1960，溝付大，再版，



REG-4980

英 ARGO

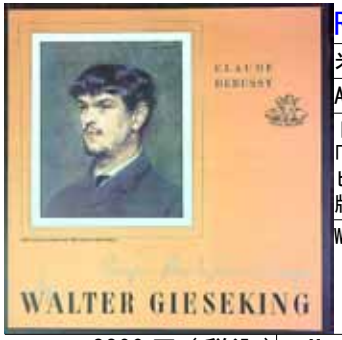
ZRG 5234

バッハ：合唱曲集 /
モテット「イエス、わが喜び」B.227
シェメッリ賛美歌集（抜粋 7 曲）

D. ウィルコックス指揮
キングス・カレッジ cho.

2200 円（税込）	S	A8/7	

未洗浄， 濃緑 / 銀小レーベル小ロゴ，表コート，(P)(C)1960，溝付大・2nd，



REG-4981

米 ANGEL

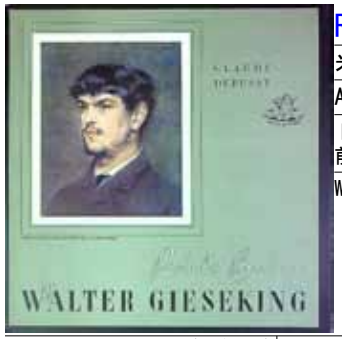
ANG 35065

ドビュッシー :Pf 曲集 /
「映像」第 1 集&第 2 集
ピアノのために
版画

W. ギーゼキング (pf)

2200 円（税込）	M	A7	

未洗浄， 赤 SC エンジェル中溝 GG，仏製棒付厚紙，'53 年 8 月 17 ～ 19 日英国ロンドン・アビーロード第 3 スタジオでの録音，英プレスと思われる，'54 年リリース，米盤のオリジナル，英 COLUMBIA:33CX 1137，仏 COLUMBIA:FCX:282，初入荷，A 面 11h: 極小で数回出る点，B 面



REG-4982

米 ANGEL

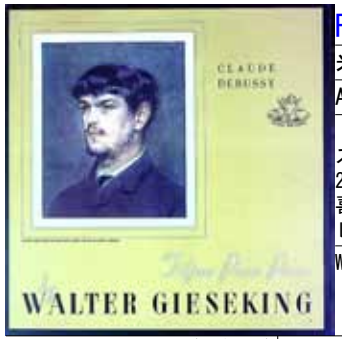
ANG 35066

ドビュッシー :Pf 曲集 /
前奏曲集 第 1 巻

W. ギーゼキング (pf)

2200 円（税込）	M	A7	

未洗浄， 赤 SC エンジェル中溝 GG，仏製棒付厚紙，'53 年 8 月 12 ～ 16 日英国ロンドン・アビーロード第 3 スタジオでの録音，英プレスと思われる，'54 年リリース，米盤のオリジナル，英 COLUMBIA:33CX 1098，仏 COLUMBIA:FCX:185，初入荷，B 面 2h: 微か数回出る凹，7-9h:



REG-4983

米 ANGEL

ANG 35026

ドビュッシー :Pf 曲集 /
スティリー風タランテラ，夢
2 つのアラベスク，夜想曲
喜びの島，仮面，ボヘミア風舞曲
レントより遅く，ハイドンを讃えて 他

W. ギーゼキング (pf)

2200 円（税込）	M	A7	

未洗浄， 赤 SC エンジェル中溝 GG，仏製棒付厚紙，'53 年 8 月 12 ～ 16 日 /'55 年（ハイドンを讃えてのみ）英国ロンドン・アビーロード第 3 スタジオでの録音，英プレスと思われる，'54 年リリース，米盤のオリジナル，英 COLUMBIA:33CX 1149，仏 COLUMBIA:FCX:296，初入荷，A



REG-4984

独 COLUMBIA

C 91051

ベートーヴェン :
Vn 協奏曲 Op.61

D. オイストラフ (vn)
A. クリュイタンス指揮
フランス国立放送 o.

880 円（税込）	M	A7	

未洗浄， 水色音符 GG，表コート，厚手盤，'58 年 11 月 8･10 日仏パリ･サル・ワグラムでの録音，'60 年リリース，独モノラル・オリジナル，モノ / ステレオ同時発売，独ステレオ :STC 91051，英盤 SAX 2315/ SAXF 119 は高価，表面隆起の危険因子含むプレスのため安価とした，



REG-4985

米 COLUMBIA

ML 4550

シベリウス :
Vn 協奏曲 Op.47
組曲「歴史的情景」Op.25 & 66

I. スターン (vn)
T. ビーチャム指揮
ロイヤル・フィルハーモニック o.

660 円（税込）	M	A6	

未洗浄， 青 / 銀中溝 GG，厚紙，厚手重量盤，'50-2 年英ロンドン・アビーロード / キングスウェイ・ホールでの録音，'52 ～ 5 年頃リリース，第 2 版，青ツヤ / 金レーベルが初出，英 Columbia:33C 1008(10 インチ･協奏曲のみ)，英 Philips:NBL 5030(同内容)，Op.47A 面 2h: 小 5 回出



REG-4986

米 COLUMBIA

MS 6016

グリーグ :
Pf 協奏曲 Op.16
ラフマニノフ :
パガニーニ狂詩曲 Op.43

P. アントルモン (pf)
P. オーマンディ指揮
フィラデルフィア o.

1100 円（税込）	S	A7/6	

未洗浄， 灰 6eyes 中溝 GG，表ツヤ，'58 年 2 月 1 日米フィラデルフィア･ブロードウッド･ホテルでの録音，'58 年リリース，オリジナル，初入荷，洗浄済，B 面 8h: 小 30 回以上出る付着物



REG-4987

米 COLUMBIA

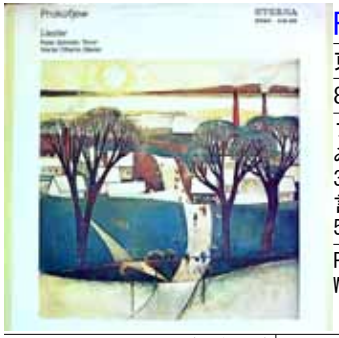
ML 4530

ブラームス :
Vn 協奏曲 Op.77

I. スターン (vn)
T. ビーチャム指揮ロイヤル po.

880 円（税込）	M	A7/6	

未洗浄， 青 / 銀中溝 F，厚紙表ツヤ，'51 年 11 月英国ロンドンでの録音，'52 年リリース，米オリジナル，欧 Philips:ABL 3023('55)，レア，A 面 7h: 極小～小 15 回出るプレスミス凸



REG-4988n

東独 ETERNA

826 306

プロコフィエフ：歌曲集 /
みにくいアヒルの子
3 つの児童歌曲
言葉のない歌
5 つのロマンス 他

P. シュライアー (t)
W. オルベルツ (pf)

1650 円（税込）	S	A7	

未洗浄， 黒 / 銀 GG, ツヤ,'72 年リリース ,'69 年 7 月 5-7 日東独ドレスデン・ルカ教会での録音 , 初入荷 , ジャケ軽度リングウェア



REG-4989

東独 ETERNA

820 483

シューマン：
Pf 協奏曲
序奏とアレグロ・アパッショナート
ノヴェレッテ， トッカータ

S. リヒテル (pf)
S. ヴィスロツキ ,
W. ロヴィツキ（指揮）
ワルシャワ so.

2200 円（税込）	M	A7	

未洗浄， V 字 GG, 紙 ,'67 年リリース ,DGG 録音 ,'58 年 10 月 11/12 日ポーランド・ワルシャワでの 2 回目録音（協奏曲),DGG: モノラル・18 597 LPM,A 面 2h: 極小で数回出るプレスミス凸



REG-4990

東独 ETERNA

820 428

ハイドン :Ob 協奏曲
R. シュトラウス :Ob 協奏曲

H-W. ヴェツィヒ (ob)
H. レーグナー指揮ベルリン放送 so.

2200 円（税込）	M	A7	

未洗浄， V 字 GG, 紙 ,'63 年東ベルリン・ナレパシュトラーセ・放送センターでの録音 ,'64 年リリース , オリジナル , レア,B 面 12h: 微か数回出るスレ , ジャケ裏面に一部シミ



REG-4991n

東独 ETERNA

827 945

リスト :Pf 作品集（初出版)/
「魔弾の射手」
エルナーニ・パラフレーズ ,
スペインのセレナーデ , ロマンス
白鳥の歌と行進曲 他

A. ピストリウス (pf)

1650 円（税込）	S	A8	

未洗浄， 青 / 黒 GG, ツヤ,'86 年リリース ,'85 年東独ドレスデン・ルカ教会での録音 , 当時ワイマールの「ゲーテ・シラー文庫」所蔵のリストの未出版自筆譜をもとに世界で初めて録音された大変に資料的価値の高いプログラム , 西側諸国向けには Capriccio:C 27 093 で発



REG-4992

東独 ETERNA

820 633

スメタナ：
歌劇「売られた花嫁」（ハイライト）

O. スウィトナー指揮
ドレスデン sk./ 歌劇場 cho.
A. シュレム (s) A. ブルマイスター (a)
R. アプレク (t) G. ライプ (br) 他

2200 円（税込）	M	A8/7	

未洗浄， V 字 GG, 折返紙 ,'66 年リリース ,'65 年東ベルリンでの録音 ,FUR DICH, ハイライト盤初出 , モノラル初入荷 , 全曲盤 :820 326-8/825 326-8, ステレオのハイライト存在する :825 633,



REG-4993t

東独 ETERNA

826 643

シューマン：
6 つのフーガ Op.60
練習曲 Op.56

G. メッツ (org)

1650 円（税込）	S	A8/7	

未洗浄， 黒 ED,ED ツヤ,1974 年 9～10 月ツヴィッカウ大聖堂での録音 , クンツェによる録音 ,'75 年リリース , オイライ・オルガン使用 , オリジナル ,



REG-4994

東独 ETERNA

729 236

ブラームス：
Vn ソナタ 3 番 Op.108
フランク：
Vn ソナタ

H. シュンク (vn)
A. シュミット (pf)

2200 円（税込）	DS	A7	

未洗浄， 橙 DMM, 紙 ,DMM,'89, オリジナル , 初出ジャケ ,'87 年独ドレスデン・ルカ教会スタジオにて技師 H. クンツェによる録音 , 内容非常に良い ,A 面 11h: 微か数回出るシミ , レーベルに盤洗浄による脱色



REG-4995t

東独 ETERNA

826 843

バッハ：
Cemb 協奏曲 B.1055 & 1056
Fl,Vn,Cemb 協奏曲 B.1044

H. ピシュナー (cemb)
K. ザンデルリング指揮ベルリン so.

1650 円（税込）	S	A7	

未洗浄， 黒 ED,ED ツヤ,'76 年リリース ,'63 年東ベルリン・イエスキリスト教会スタジオにて技師 C. シュトリューベン録音 ,ED 前存在するがカップリング異なる ,



REG-4996t

東独 ETERNA

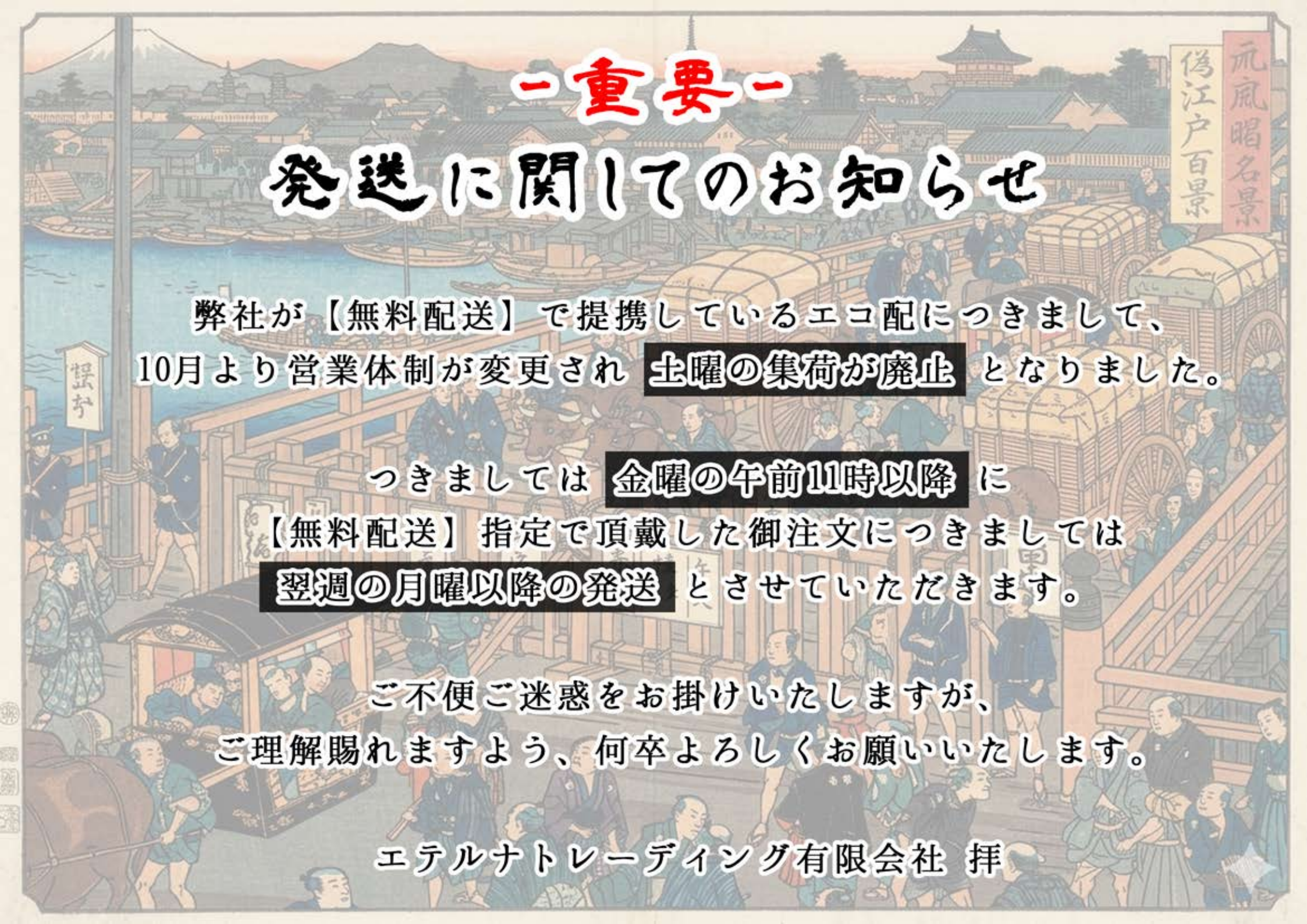
826 842

バッハ：
Cemb 協奏曲 B.1052 & 1053

H. ピシュナー (cemb)
K. ザンデルリング指揮ベルリン so.

1650 円（税込）	S	A7	

未洗浄， 黒 ED,ED ツヤ,'76 年リリース ,1963 年東ベルリン・イエスキリスト教会スタジオにて技師 C. シュトリューベン録音 ,ED 前存在する ,B 面 3h: 極小で数回出る点群



-重要-
発送に関してのお知らせ

弊社が【無料配送】で提携しているエコ配につきまして、
10月より営業体制が変更され **土曜の集荷が廃止** となりました。

つきましては **金曜の午前11時以降** に
【無料配送】指定で頂戴した御注文につきましては
翌週の月曜以降の発送 とさせていただきます。

ご不便ご迷惑をお掛けいたしますが、
ご理解賜れますよう、何卒よろしくお願いいたします。

エテルナトレーディング有限会社 拝

欧州新着商品
先行販売のお知らせ

平素は大変お世話になっております。

ただいま店頭にて、欧州より到着したばかりの
カタログ掲載前の新着LPを先行公開しております。
今月は『各レーベルのBOXセット』を公開中です。

お近くにお越しの際は是非ご覧ください。

エテルナトレーディング 拝

【アクセサリー覧 / 2026年6月改定】

メンテ用品



レコード洗浄液＆メンテナンス用品			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-008-001	レコード洗浄液 1000ml	純水を主成分とした当社オリジナルのレコード洗浄液 弊社のクリーニング済みレコードは全てこの液で洗浄	2200
acc-012-001	電解水レコード洗浄液 30ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル入り	660
acc-012-003	電解水レコード洗浄液 1000ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル付き	3300
acc-010-001	クリーニングクロス	当社推奨タツミ社製クリーニングクロス(50枚入り)	900
acc-012-002	レコード洗浄キットA	電解水レコード洗浄液30mlとクリーニングクロスのセット	1400
acc-013	レコード洗浄キットB	電解水レコード洗浄液30mlとクリーナー＆針用ブラシのセット	2000

ジャケット



白ジャケット(厚紙製) / ジャケット欠品の際に利用する厚紙製の汎用ジャケット (h＝100枚＆10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-004-010 acc-004-010h	白ジャケット(厚紙製) 10インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 10インチ用	160	14400
acc-004-012 acc-004-012h	白ジャケット(厚紙製) 12インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 12インチ用	150	13500

特 価 品



【新品レコード内袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-003-013	内袋10インチ(角型)	紙製＆角型の内袋 / 10インチ用10枚セット※廃盤商品(現品限り)	660(10枚セット)

【中古レコード外袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-005-007b	外袋 7インチ(中古)	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用10枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	50(10枚セット)
acc-006-012b	フタ付き外袋 12インチ(中古)	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用50枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	550(50枚セット)



外袋(極厚ビニール製) / 日本では通常手に入らない英国製の外袋（ジャケット保護および鑑賞用）			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)
acc-007-001	外袋(厚手) 12インチ	3方向に補強が入った厚手ビニール素材の頑強な外袋(在庫限り) / 12インチ用	300

外 袋



外袋(薄手ビニール製) / ジャケット保護に使用する一般的な外袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-005-007 acc-005-007h	外袋 7インチ	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用	20	1800
acc-005-010 acc-005-010h	外袋 10インチ	薄手ビニール製の外袋 / 10インチ用	50	4500
acc-005-012 acc-005-012h	外袋 12インチ	薄手ビニール製の外袋 / 12インチ用	40	3600
acc-005-013 acc-005-013h	外袋 13インチ	薄手ビニール製の外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	60	5400



フタ付き外袋(薄手ビニール製) / 上部にテープ付きのフタを設けた一般的な外袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-006-010 acc-006-010h	フタ付き外袋 10インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 10インチ用	40	3600
acc-006-012h	フタ付き外袋 12インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用(※単売無し)		3600
acc-006-013 acc-006-013h	フタ付き外袋 13インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	50	4500

内 袋



内袋(プラスチック製) / 国内で一般的に使われる丸底型（NAGAOKAタイプ）の内袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(10枚)	販売価格(100枚)
acc-001-007 acc-001-007h	内袋(丸底) 7インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 7インチ用(※単売無し)	180	1620
acc-001-010 acc-001-010h	内袋(丸底) 10インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 10インチ用(※単売無し)	240	2160
acc-001-012 acc-001-012h	内袋(丸底) 12インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 12インチ用(※単売無し)	130	1170



内袋(紙製) / ジャケットに収納しやすい角丸型（R付き）の内袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-003-010 acc-003-010h	内袋(紙製 10インチ	紙製＆角丸(R付き)型の内袋 / 10インチ用	80	7200
acc-003-012 acc-003-012h	内袋(紙製) 12インチ	紙製＆角丸(R付き)型の内袋 / 12インチ用	80	7200

※入荷状況によって、お取り寄せ対応になる場合がございます。

エテルナトレーディング 通販規定（2026/11/1 改訂）

必ずお読みください

*** 通常の通販における規定となります。バーゲン期間および他の経路でのご注文に際しては別途規定を設けております。***

ご注文の前に

商品によっては 50 年以上の歳月を経過しています。程度の差こそあれパチパチ音、反り、微細なキズ等はあるものとお考え下さい。
一部の特価品を除いて盤面のクリーニングを施しておりますが、ご購入後も継続的なメンテナンスが必要な場合もございます。
アナログ盤の特性をご理解の上、お買い上げを前提としてご注文いただくようお願い致します。

お支払い

前払いの場合：**ご注文日から 7 日以内** にお支払いをお願い致します。（ご入金が確認できない場合は自動的にキャンセルとなります）
後払いの場合：**商品到着後、7 日以内** にお支払いをお願い致します。（複数のご注文の場合は合計金額をまとめてお支払いください）

- ● 郵便振替　金額を記載した振替用紙を同梱いたします。氏名と住所を御記入の上、郵便局でお支払いください。
- ● ゆうちょ銀行　〇一九店 (ゼロイチキュウ店)　当座 0720691　エテルナトレーディング（ユ　(振込手数料：お客様負担)
- ● 三菱ＵＦＪ銀行　調布支店　(普) 1410199　エテルナトレーディング（ユ　(振込手数料：お客様負担)
- ● 代引き　商品到着時に配達員にお支払い頂きます。ご注文時にお申し付けください。　（代引手数料： 税込 400 円）
- ● カード払い　WEB サイトからの購入、または店頭でのみご利用可能です。

返品

直接確認できない通販の特性上、返品を承ります。ただし、ジャケット裏の弊社シリアル番号シールが確認出来る商品のみ となります。
返品の際は、電話またはメールで弊社までご連絡の上、商品到着後 7 日以内に返送いただくようお願い致します。
返送料は原則としてお客様負担となります。事前連絡無しの着払いは堅くお断り致します。

送料

お買い上げ金額合計、税込 3,300 円以上で送料無料。（弊社指定業者のみ。お客さまが配送業者を指定される場合は別途手数料がかかります。）
税込 3300 円未満の場合は送料として税込 550 円がかかります。
代引き支払い、または日時指定ご希望の場合は税込 400 円の手数料を申し受けます。
代引き支払いと日時指定を併用した場合でも、手数料は税込 400 円となります。
大型商品や大量注文等で梱包が例外的に大きい場合、当規定とは別に実費を頂戴する場合がございます。（※事前にご連絡いたします）

発送

バーゲン期間などの特殊な場合を除き、ご注文から『 3 営業日以内 』に発送します。
店頭受け取りの場合は、御注文から 2 週間以内にお越しください。期限を過ぎた場合、発送対応に変更させていただく場合がございます。
お取り置き（追加注文が有る場合）は一ヶ月間までお受けいたします。一ヶ月を過ぎましたら、郵便振替用紙を同封にて発送いたします。